

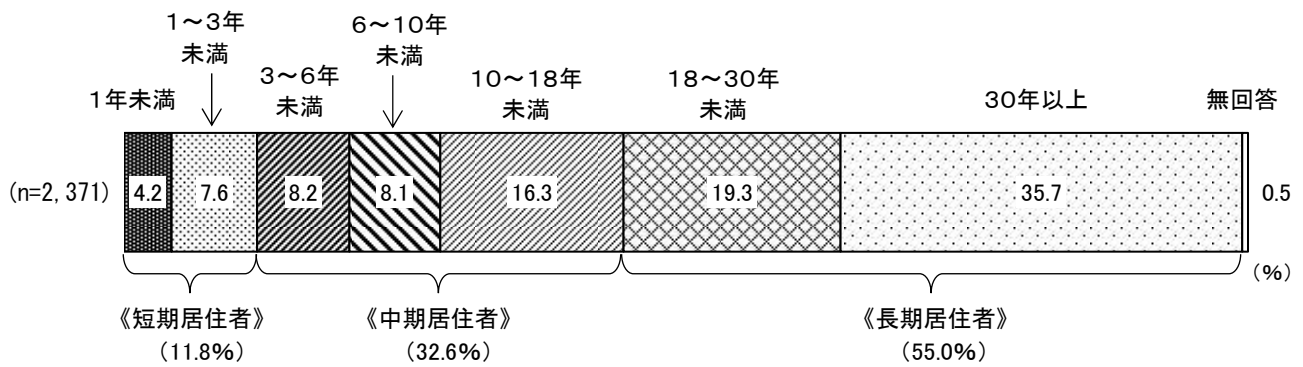
# 1. 定住性

## (1) 居住年数

◎居住年数 18 年以上の《長期居住者》は 5 割半ば

問 1 あなたは、世田谷区に住んで何年くらいになりますか。(○は 1 つ)

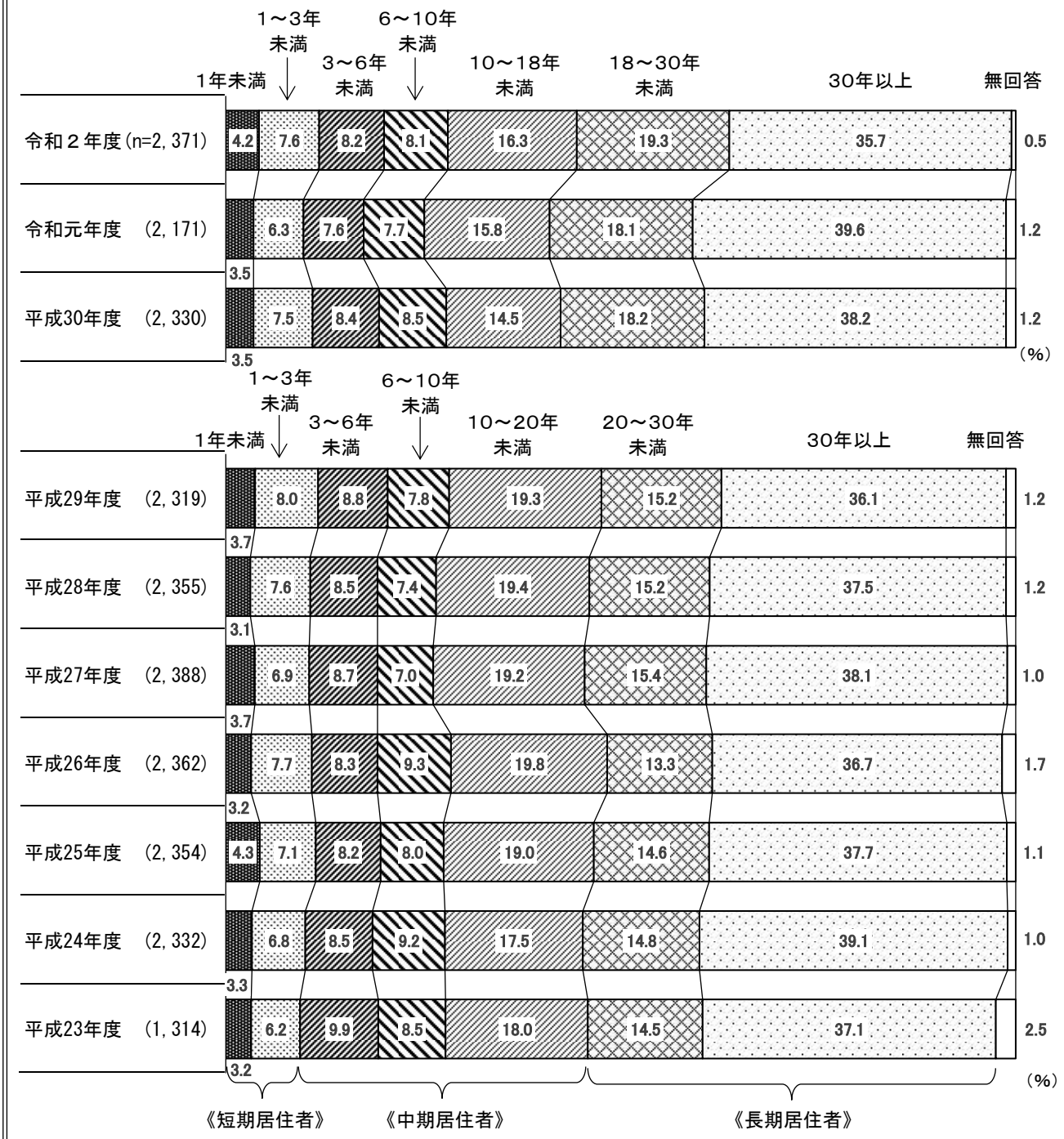
図 1-1-1



### <調査結果>

世田谷区での居住年数は、「1年未満」(4.2%)と「1～3年未満」(7.6%)を合わせた《短期居住者》(11.8%)が1割を超え、「3～6年未満」(8.2%)、「6～10年未満」(8.1%)、「10～18年未満」(16.3%)を合わせた《中期居住者》(32.6%)が3割を超え、「18～30年未満」(19.3%)と「30年以上」(35.7%)を合わせた《長期居住者》(55.0%)が5割半ばとなっている。(図 1-1-1)

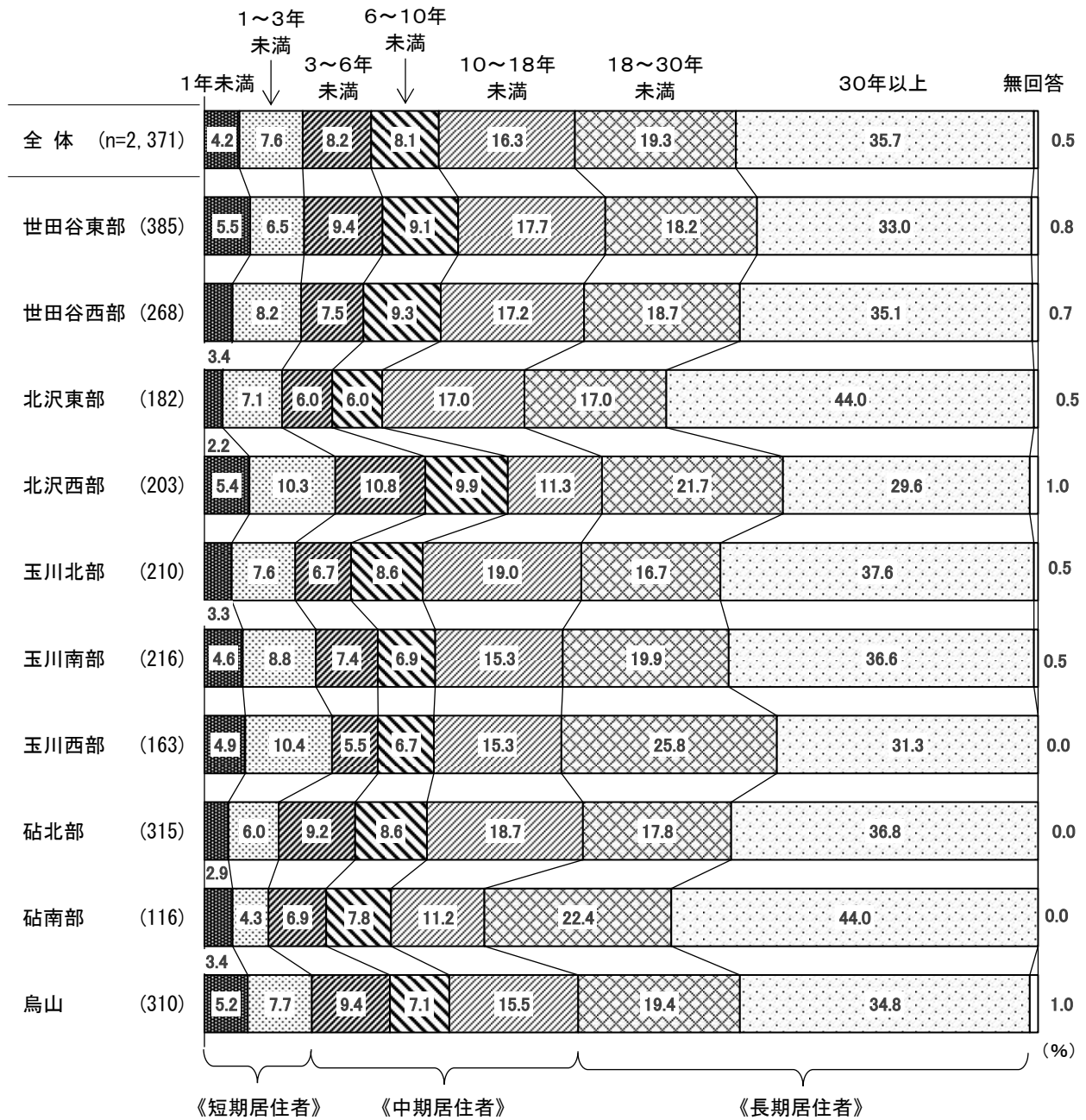
図1-1-2 居住年数(時系列)



〈調査結果〉

平成30年度以降と平成29年度以前では、「10~18年未満」と「18~30年未満」の区分が異なるが、平成23年度からの時系列の変化をみると、《短期居住者》、《中期居住者》、《長期居住者》ともに割合に大きな変化は見られない。《長期居住者》は5割台で推移している。(図1-1-2)

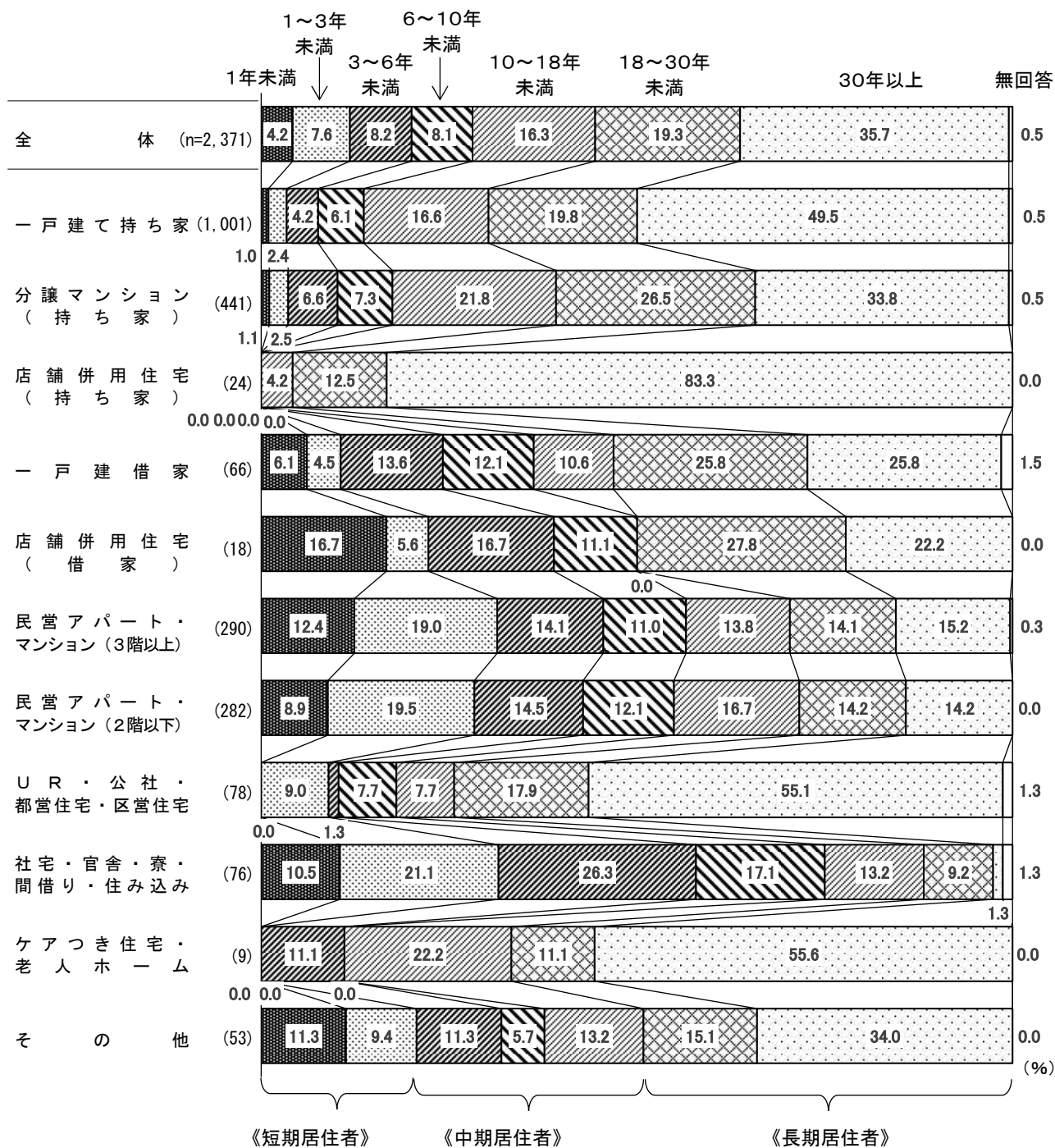
図1-1-3 居住年数(地域別)



〈調査結果〉

地域別にみると、《長期居住者》は砧南部が6割半ばで最も高く、北沢東部で6割を超えている。《短期居住者》は北沢西部、玉川西部で1割半ばとなっている。(図1-1-3)

図1-1-4 居住年数(住居形態別)



〈調査結果〉

住居形態別にみると、《長期居住者》は、UR・公社・都営住宅・区営住宅では7割を超え、一戸建て持ち家ではほぼ7割となっている。《短期居住者》は、社宅・官舎・寮・間借り・住み込みと民営アパート・マンション（3階以上）で3割を超え、民営アパート・マンション（2階以下）で3割近くとなっている。

(図1-1-4)

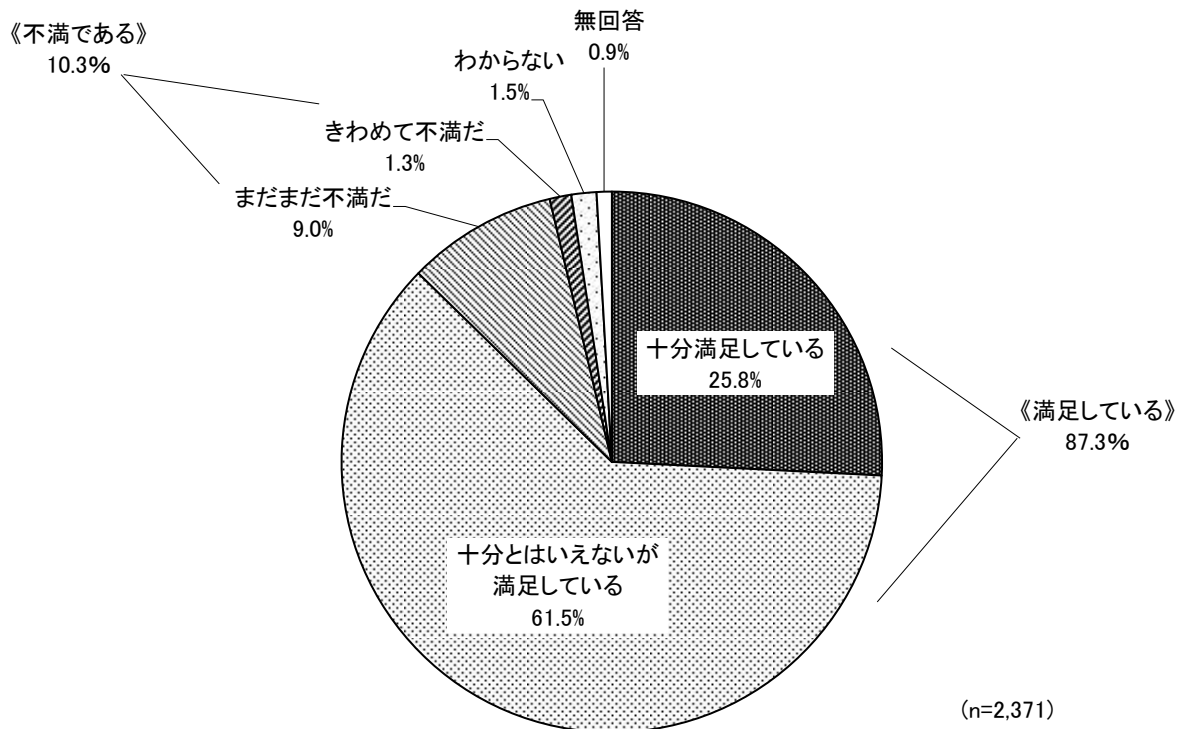
なお、基数が30に満たない層については参考値とする。

## (2) 暮らしの満足度

◎ 《満足している》が9割近く

問2 あなたは、現在の暮らしについてどのように思っていますか。(〇は1つ)

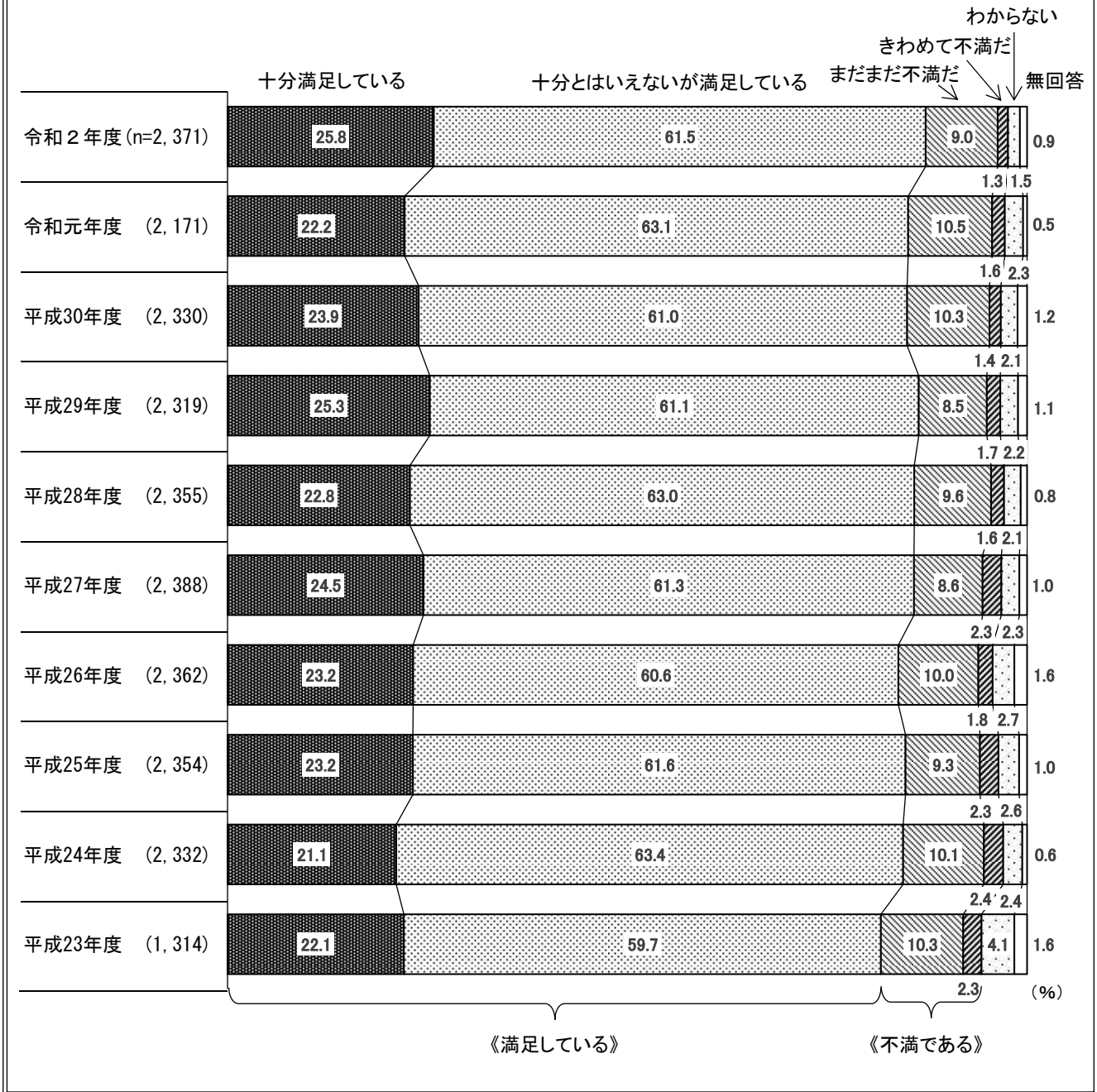
図1-2-1



### 〈調査結果〉

現在の暮らしについてどのように思っているか聞いたところ、「十分満足している」(25.8%)と「十分とはいえないが満足している」(61.5%)を合わせた《満足している》(87.3%)が9割近くとなり、「まだまだ不満だ」(9.0%)と「きわめて不満だ」(1.3%)を合わせた《不満である》(10.3%)を大きく上回っている。(図1-2-1)

図1-2-2 暮らしの満足度(時系列)

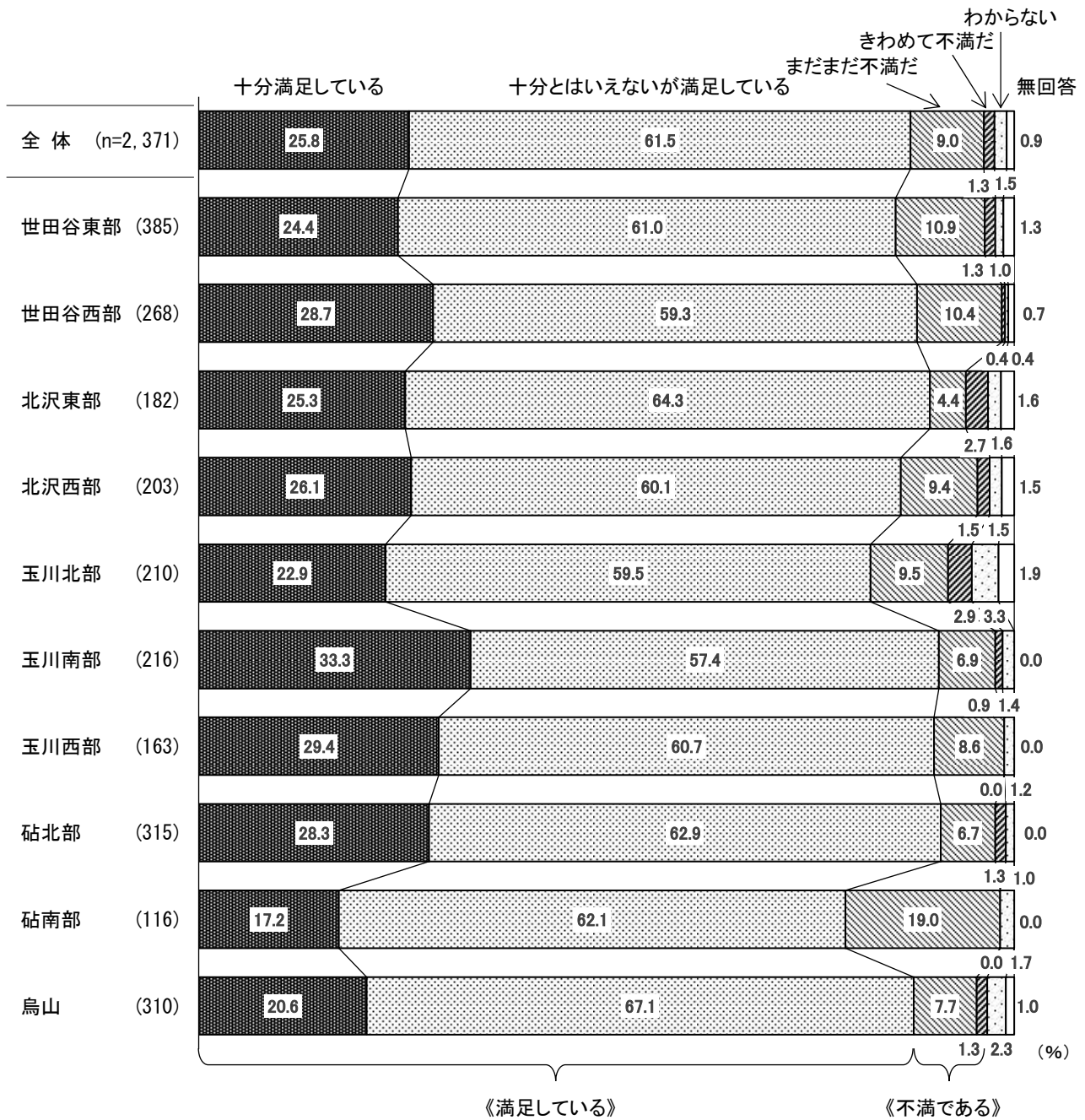


<調査結果>

平成23年度からの時系列の変化をみると、《満足している》が多数を占める傾向に変化はない。

(図1-2-2)

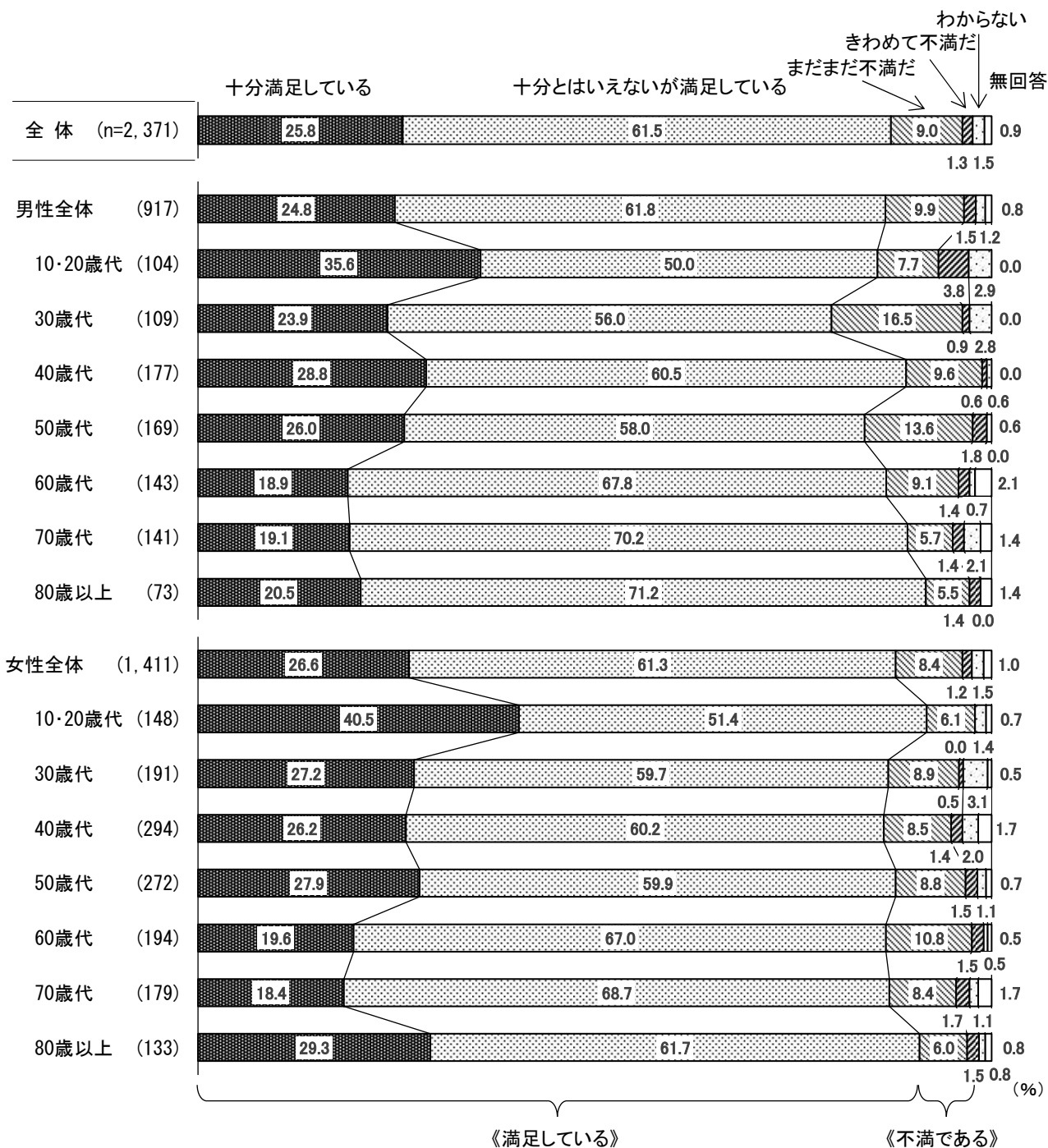
図1-2-3 暮らしの満足度(地域別)



<調査結果>

地域別にみると、いずれの地域も《満足している》が多数を占めており、砧北部で9割を超え、玉川南部でほぼ9割、玉川西部で9割となっている。「十分満足している」は玉川南部で3割を超え、玉川西部でほぼ3割となっている。一方、《不満である》は砧南部でほぼ2割、玉川北部と世田谷東部で1割を超えている。(図1-2-3)

図1-2-4 暮らしの満足度(性・年齢別)

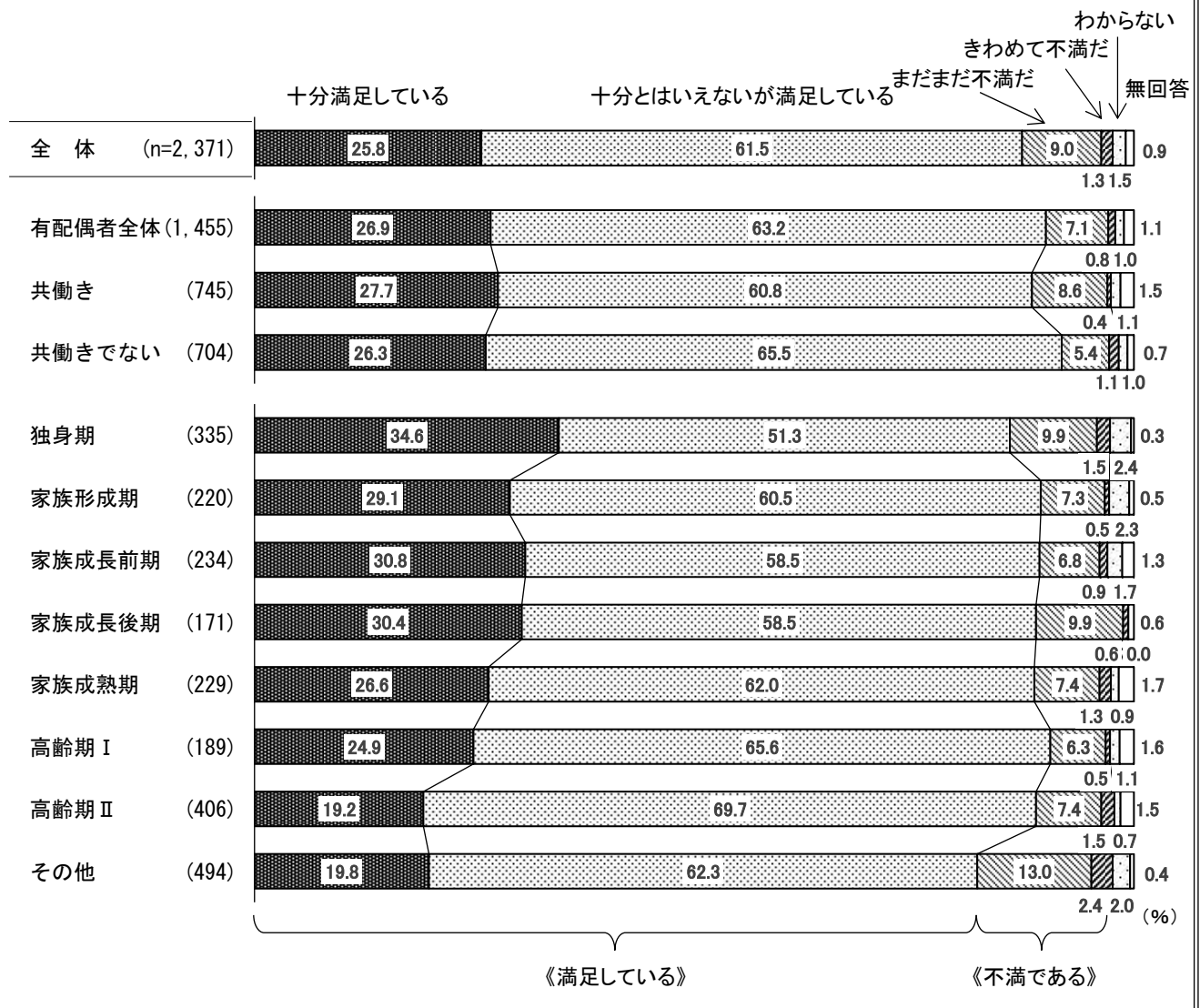


〈調査結果〉

性・年齢別にみると、《満足している》は女性の10・20歳代と80歳以上、男性の80歳以上で9割を超え、男性の40歳代と70歳代でほぼ9割となっている。「十分満足している」は男女とも10・20歳代が高い。《不満である》は、男性の30歳代で2割近く、50歳代で1割半ばとなっている。(図1-2-4)



図1-2-5 暮らしの満足度(共働きの有無別・ライフステージ別)

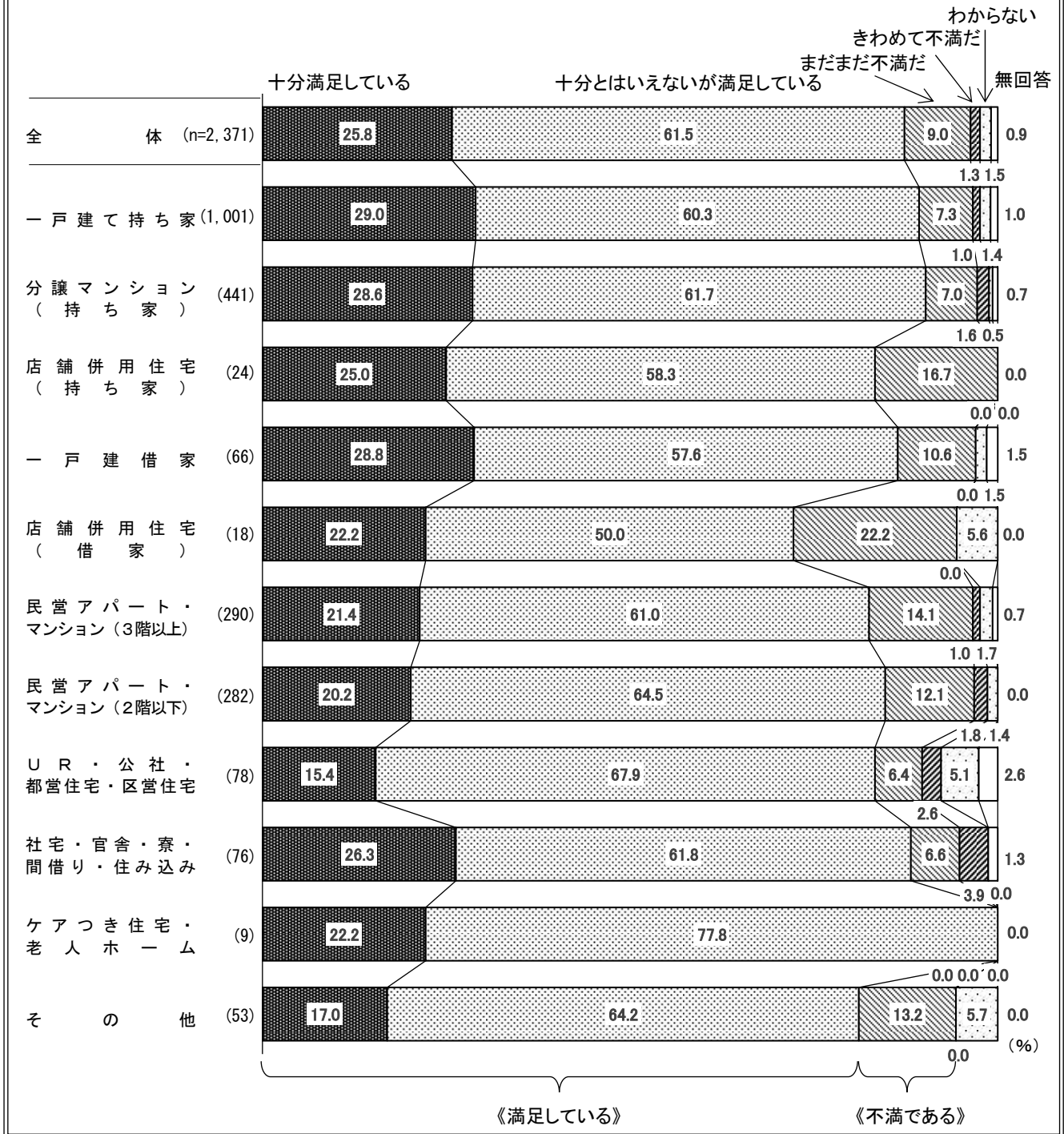


〈調査結果〉

共働きの有無別にみると、共働き世帯と共働きでない世帯との間で大きな傾向の違いはみられない。

ライフステージ別にみると、「満足している」は高齢期 I が9割で最も高い。「十分満足している」は独身期で3割半ば、家族成長前期でほぼ3割、家族成長後期で3割となっている。(図1-2-5)

図1-2-6 暮らしの満足度(住居形態別)



〈調査結果〉

住居形態別にみると、《満足している》は、分譲マンション(持ち家)で9割、一戸建て持ち家でほぼ9割、社宅・官舎・寮・間借り・住み込みで9割近くとなっている。《不満である》は、民営アパート・マンション(3階以上)で1割半ばとなっている。(図1-2-6)

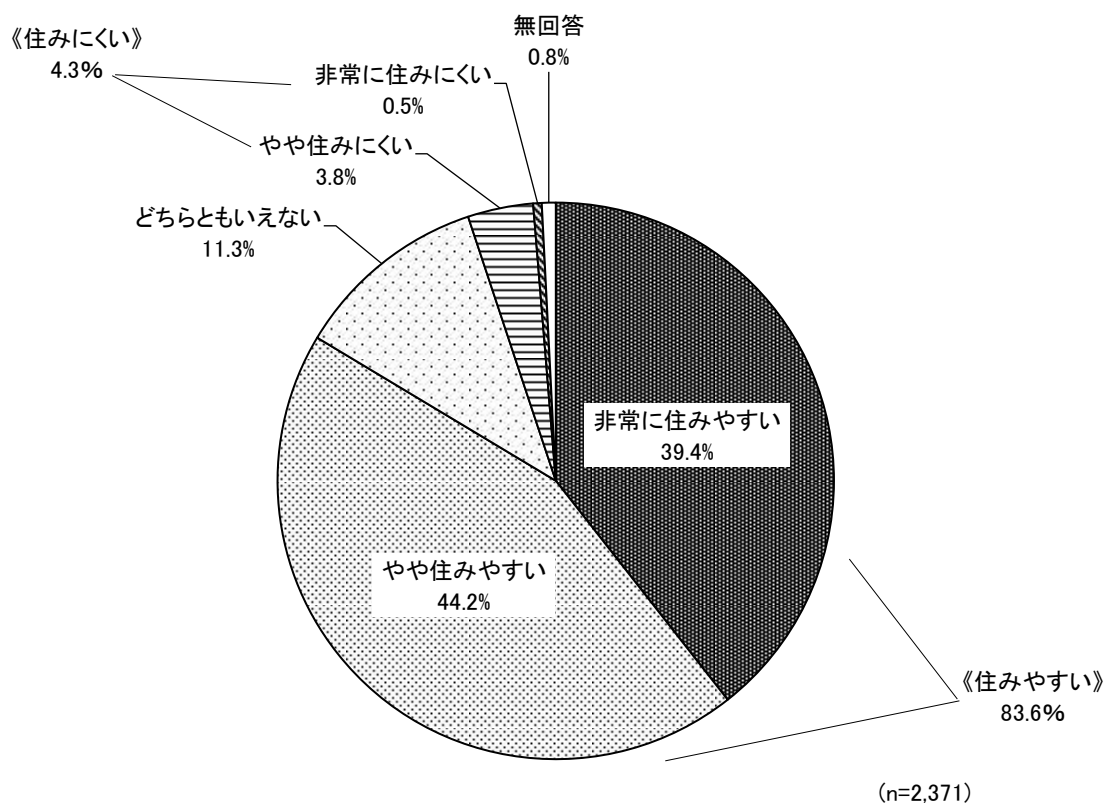
なお、基数が30に満たない層については参考値とする。

### (3) 住みやすさ

◎ 《住みやすい》が8割を超える

問3 あなたは、世田谷区は住みやすいところだと思いますか。それとも住みにくいところだと思いますか。  
(○は1つ)

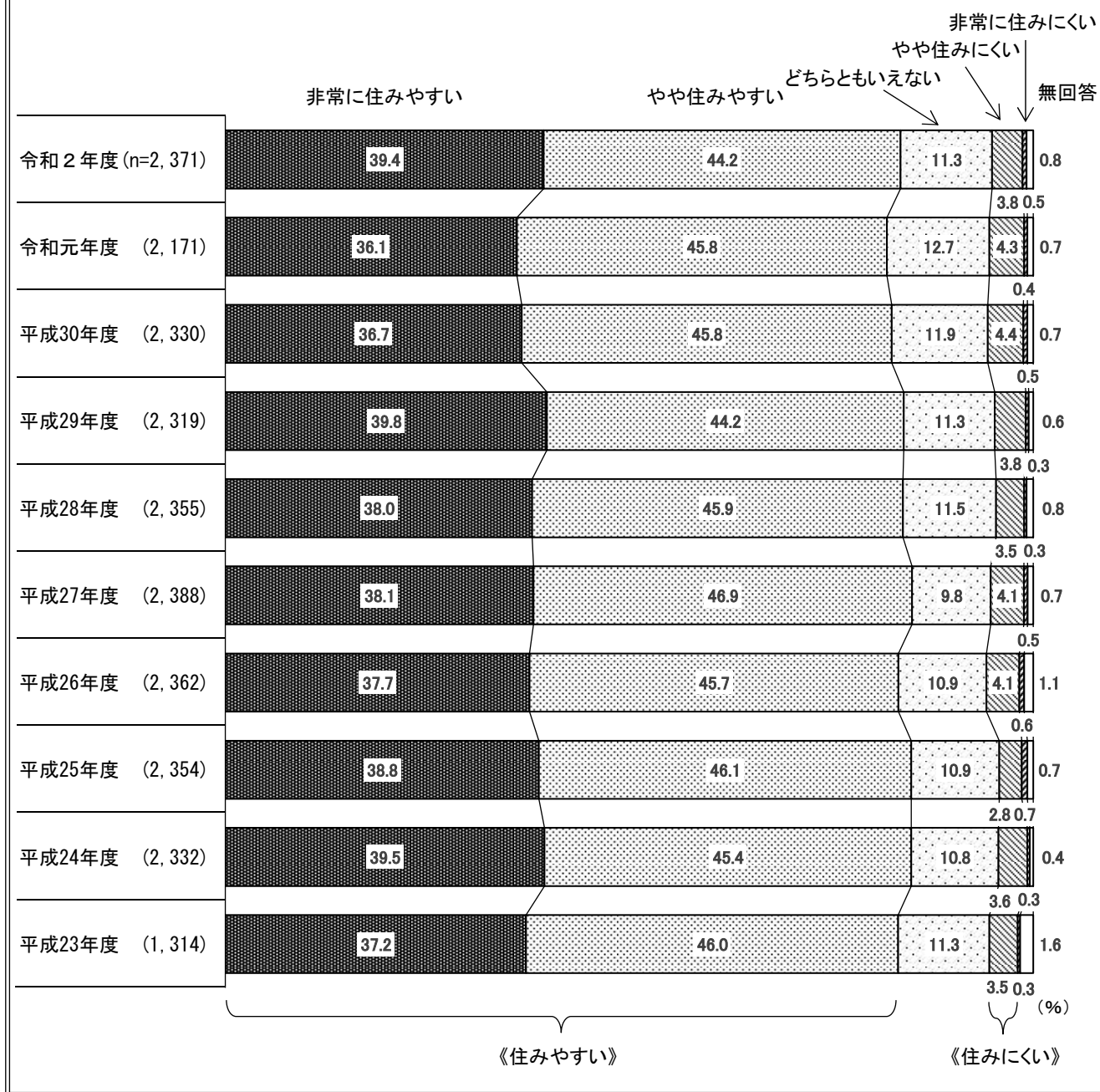
図1-3-1



#### <調査結果>

世田谷区の住みやすさについて聞いたところ、「非常に住みやすい」(39.4%)と「やや住みやすい」(44.2%)を合わせた《住みやすい》(83.6%)が8割を超え、「やや住みにくい」(3.8%)と「非常に住みにくい」(0.5%)を合わせた《住みにくい》(4.3%)を大きく上回っている。(図1-3-1)

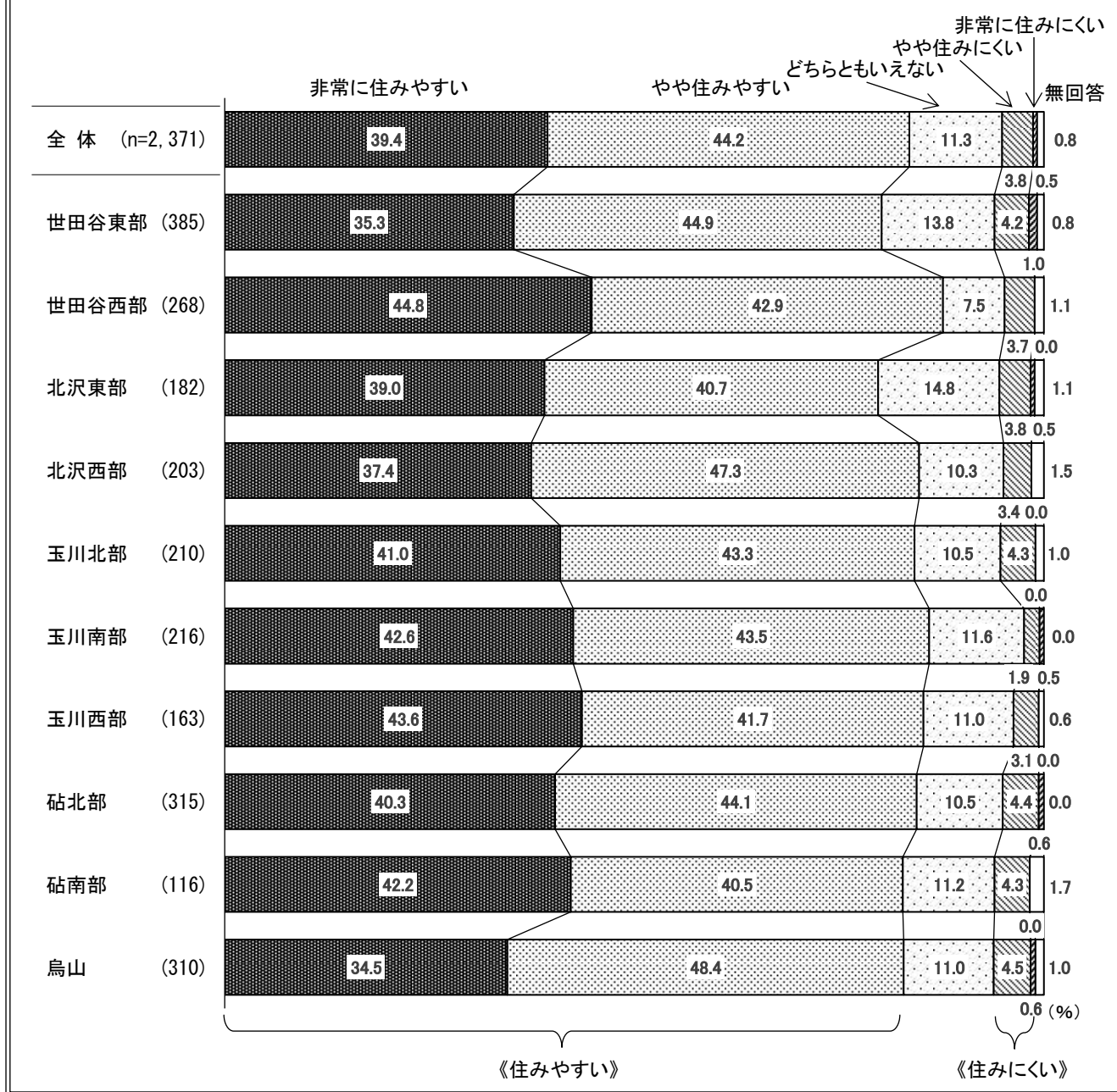
図1-3-2 住みやすさ(時系列)



〈調査結果〉

平成23年度からの時系列の変化をみると、「住みやすい」の割合は、いずれの年も8割台となっている。「非常に住みやすい」の割合は、3割台後半で推移している。(図1-3-2)

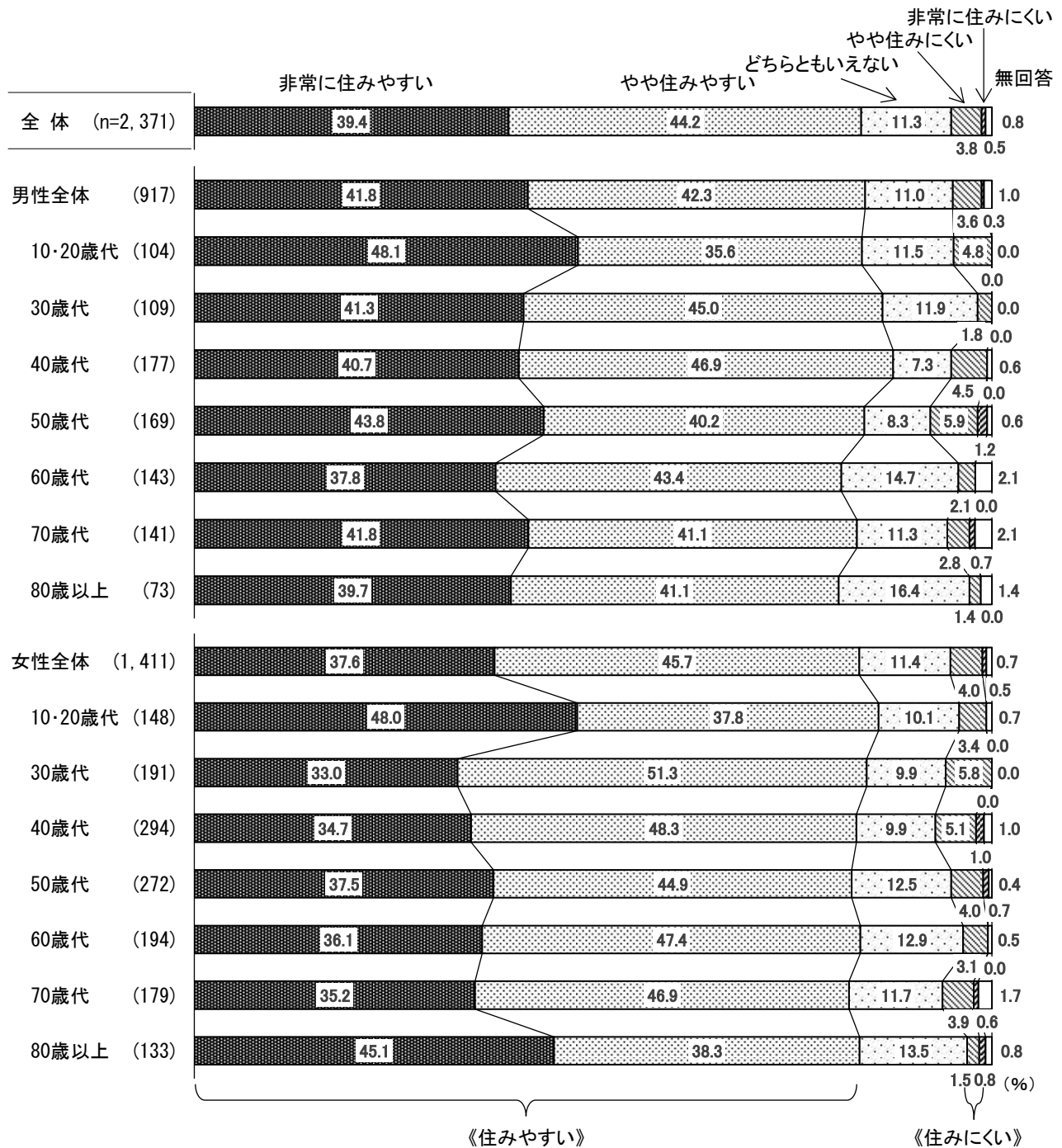
図1-3-3 住みやすさ(地域別)



〈調査結果〉

地域別にみると、いずれの地域も《住みやすい》が多数を占めており、「非常に住みやすい」は世田谷西部で4割半ば、玉川西部、玉川南部、砧南部、玉川北部で4割を超えている。《住みにくい》は、いずれの地域でも1割に満たなかった。(図1-3-3)

図1-3-4 住みやすさ(性・年齢別)

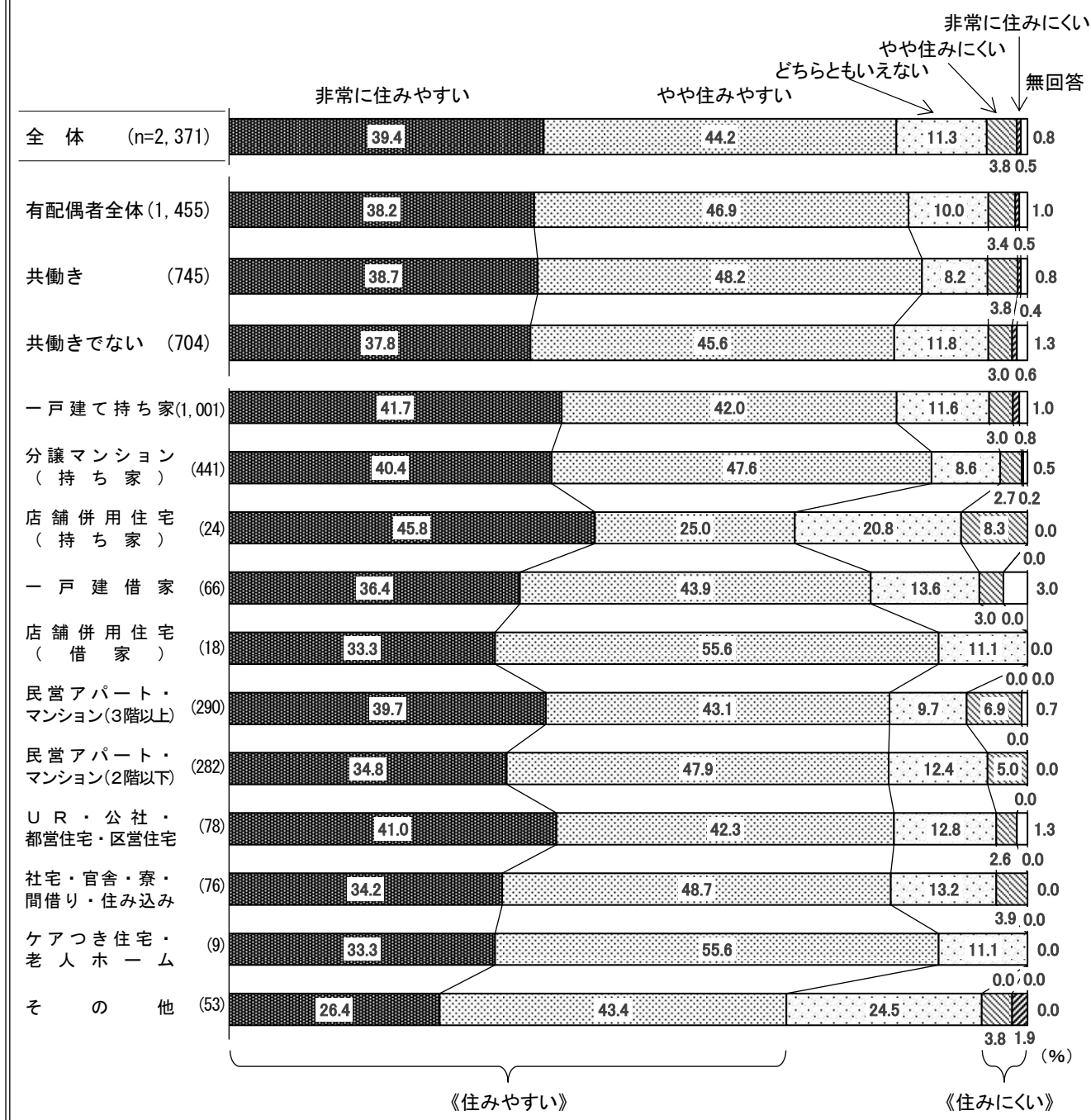


〈調査結果〉

性・年齢別にみると、《住みやすい》は男性の40歳代で9割近く、男性の30歳代と50歳代、女性の10・20歳代と30歳代で8割半ばとなっている。「非常に住みやすい」は10・20歳代の男女で5割近く、女性の80歳以上で4割半ばと高い。《住みにくい》は、どの年代でも1割に満たなかった。

(図1-3-4)

図1-3-5 住みやすさ(共働きの有無別・住居形態別)



〈調査結果〉

共働きの有無別にみると、《住みやすい》は共働き世帯で9割近く、共働きでない世帯で8割を超えている。

住居形態別にみると、《住みやすい》は、分譲マンション(持ち家)で9割近く、一戸建て持ち家、UR・公社・都営住宅・区営住宅、社宅・官舎・寮・間借り・住み込み、民営アパート・マンション(3階以上)、民営アパート・マンション(2階以下)で8割を超えている。(図1-3-5)

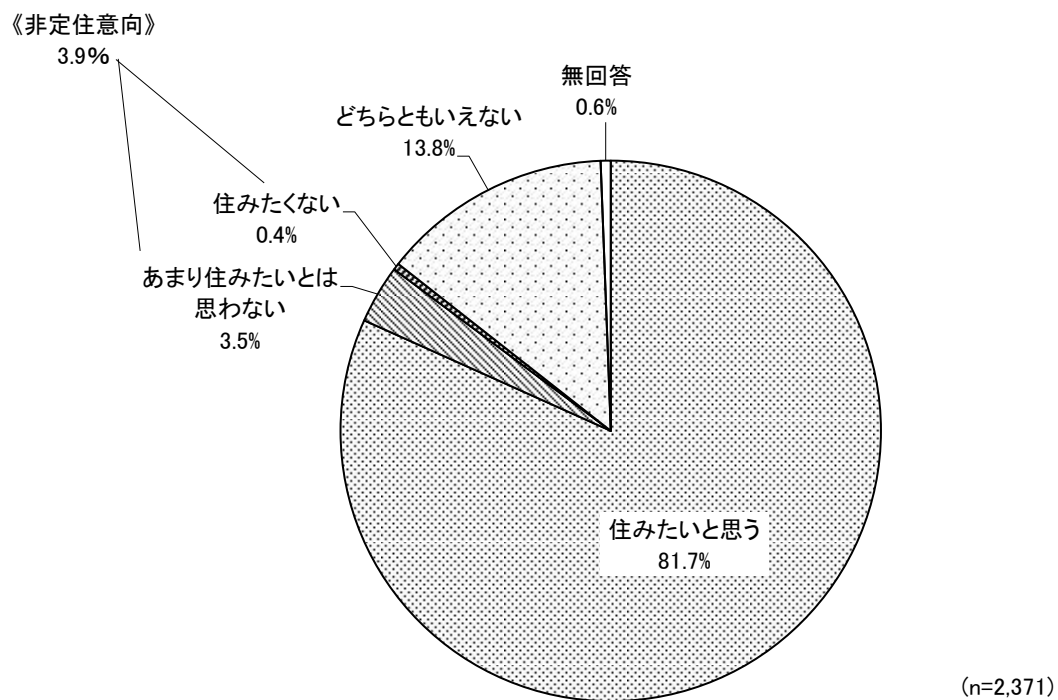
なお、基数が30に満たない層については参考値とする。

#### (4) 定住意向

「住みたいと思う」が8割を超える

問4 あなたは、これからも世田谷区に住みたいと思いますか。(○は1つ)

図1-4-1

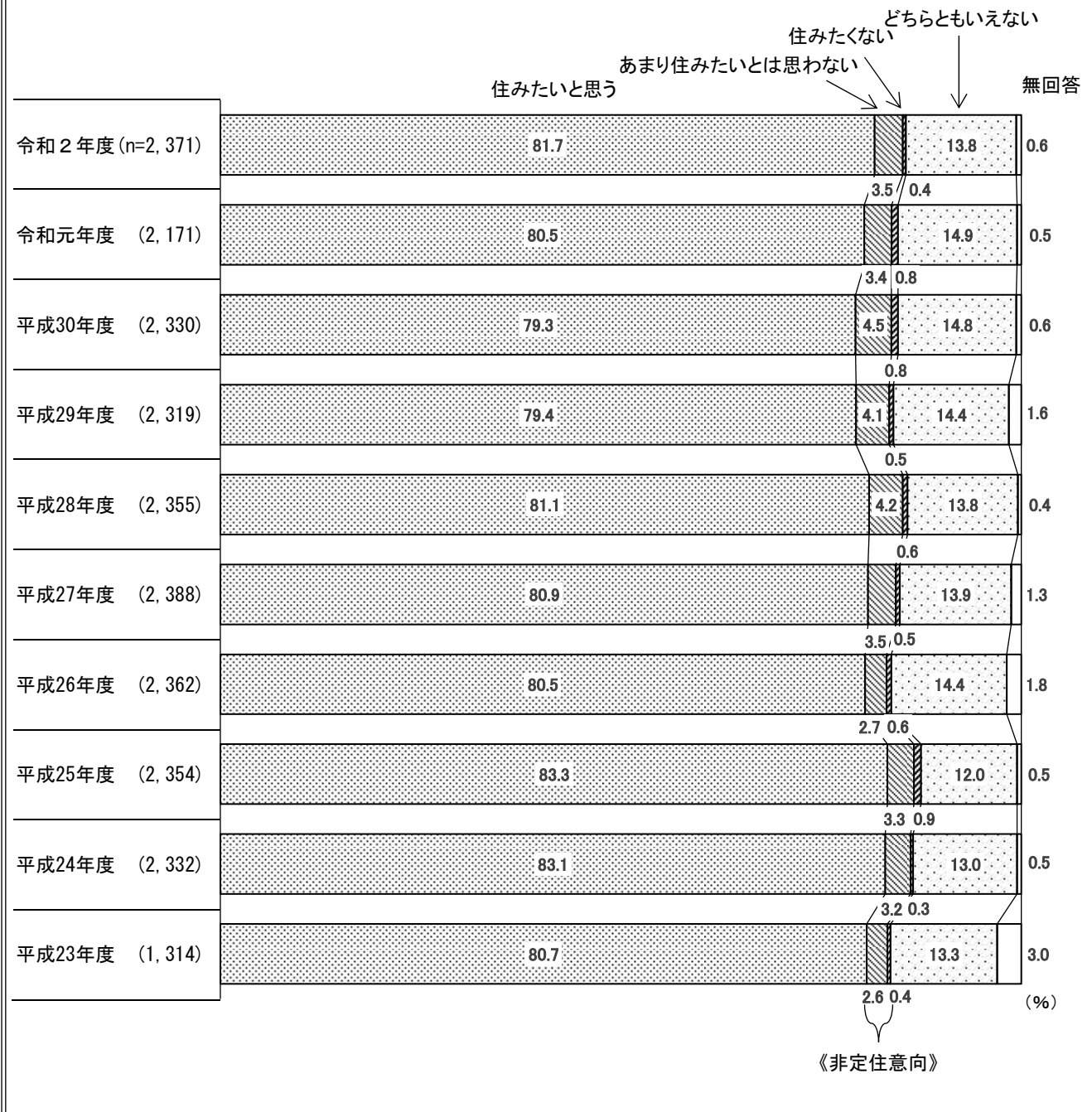


#### <調査結果>

今後の世田谷区への定住意向を聞いたところ、「住みたいと思う」(81.7%)が8割を超えている。「あまり住みたいとは思わない」(3.5%)と「住みたくない」(0.4%)を合わせた《非定住意向》(3.9%)は1割に満たなかった。(図1-4-1)



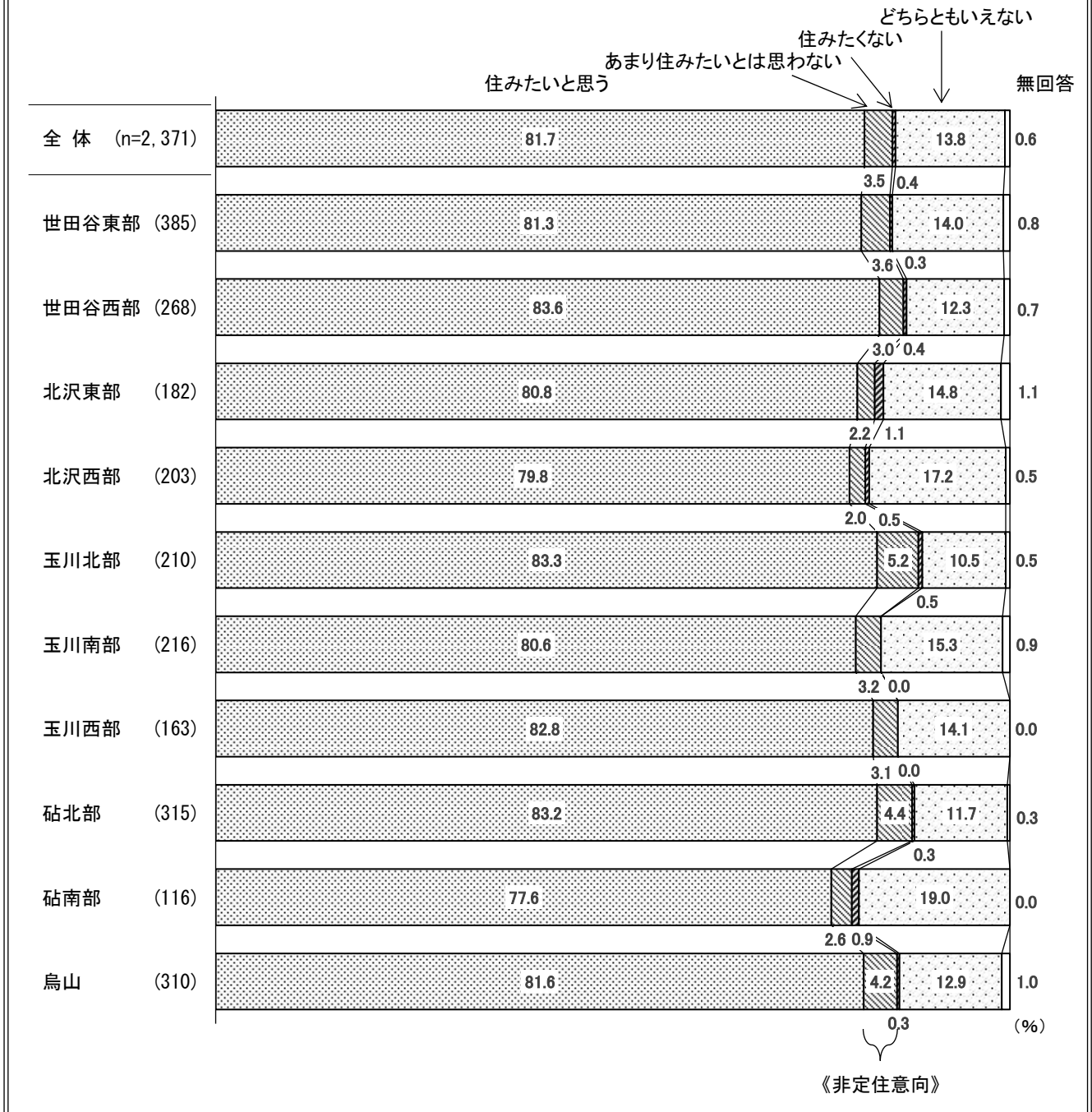
図1-4-2 定住意向(時系列)



〈調査結果〉

平成23年度からの時系列の変化をみると、「住みたいと思う」は、若干の変動はあるものの、8割前後で推移している。(図1-4-2)

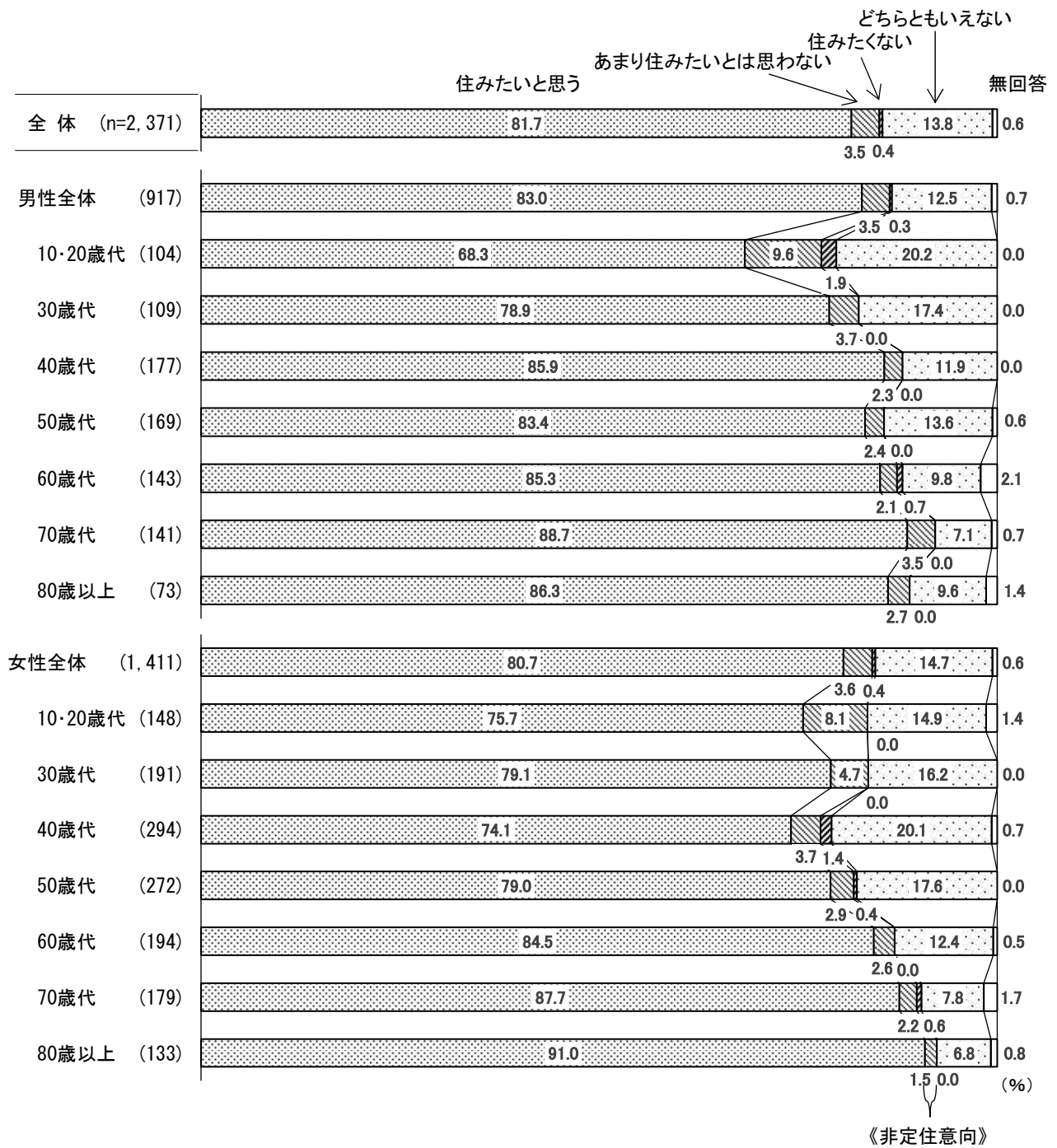
図1-4-3 定住意向(地域別)



<調査結果>

地域別にみると、「住みたいと思う」は、世田谷西部、玉川北部、砧北部、玉川西部、烏山、世田谷東部で8割を超えている。いずれの地域でも《非定住意向》は1割に満たなかった。(図1-4-3)

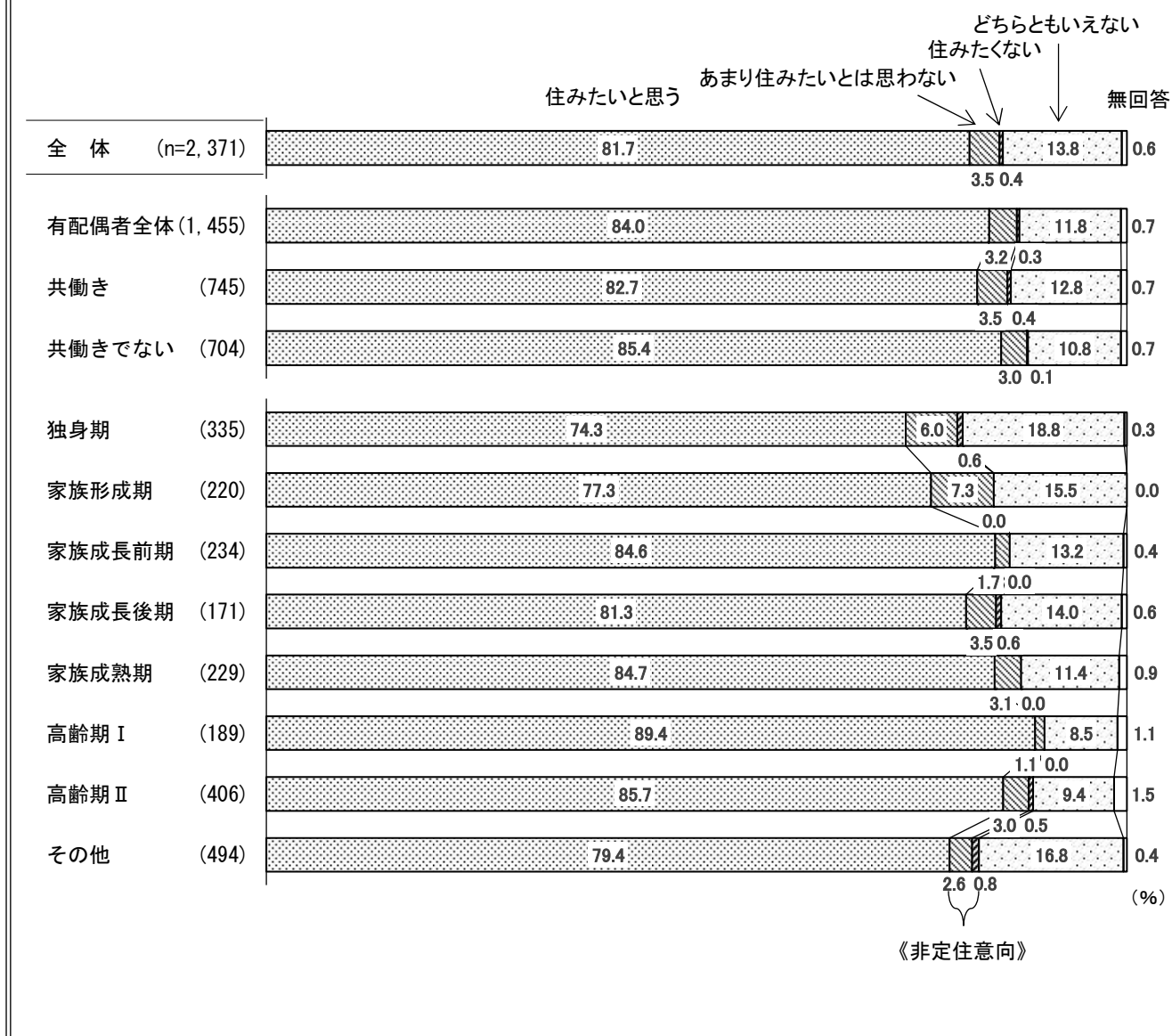
図1-4-4 定住意向(性・年齢別)



〈調査結果〉

性・年齢別にみると、「住みたいと思う」は女性の80歳以上で9割を超え、70歳代の男女で9割近くとなっている。《非定住意向》は男性の10・20歳代で1割を超えている。定住意向は高年層で高く、若年層で低い傾向がみられる。(図1-4-4)

図1-4-5 定住意向(共働きの有無別・ライフステージ別)



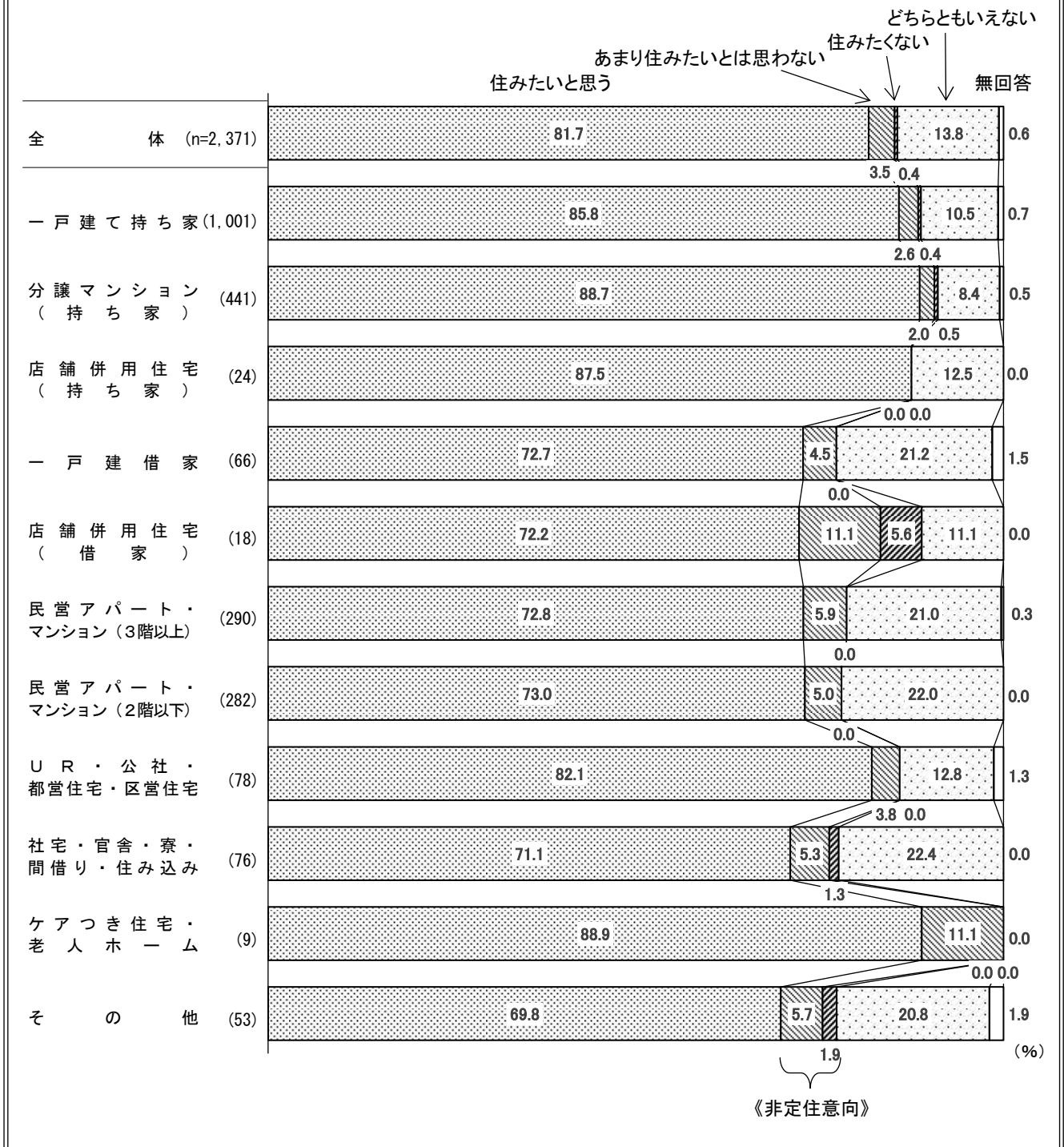
〈調査結果〉

共働きの有無別にみると、共働き世帯と共働きでない世帯との間で大きな傾向の違いはみられない。

ライフステージ別にみると、「住みたいと思う」は高齢期 I ではほぼ9割、高齢期 II、家族成熟期、家族成長前期で8割半ばとなっている。いずれのライフステージでも《非定住意向》は1割に満たなかった。

(図1-4-5)

図1-4-6 定住意向(住居形態別)



<調査結果>

住居形態別にみると、「住みたいと思う」は分譲マンション(持ち家)で9割近く、一戸建て持ち家で8割半ば、UR・公社・都営住宅・区営住宅で8割を超えている。(図1-4-6)

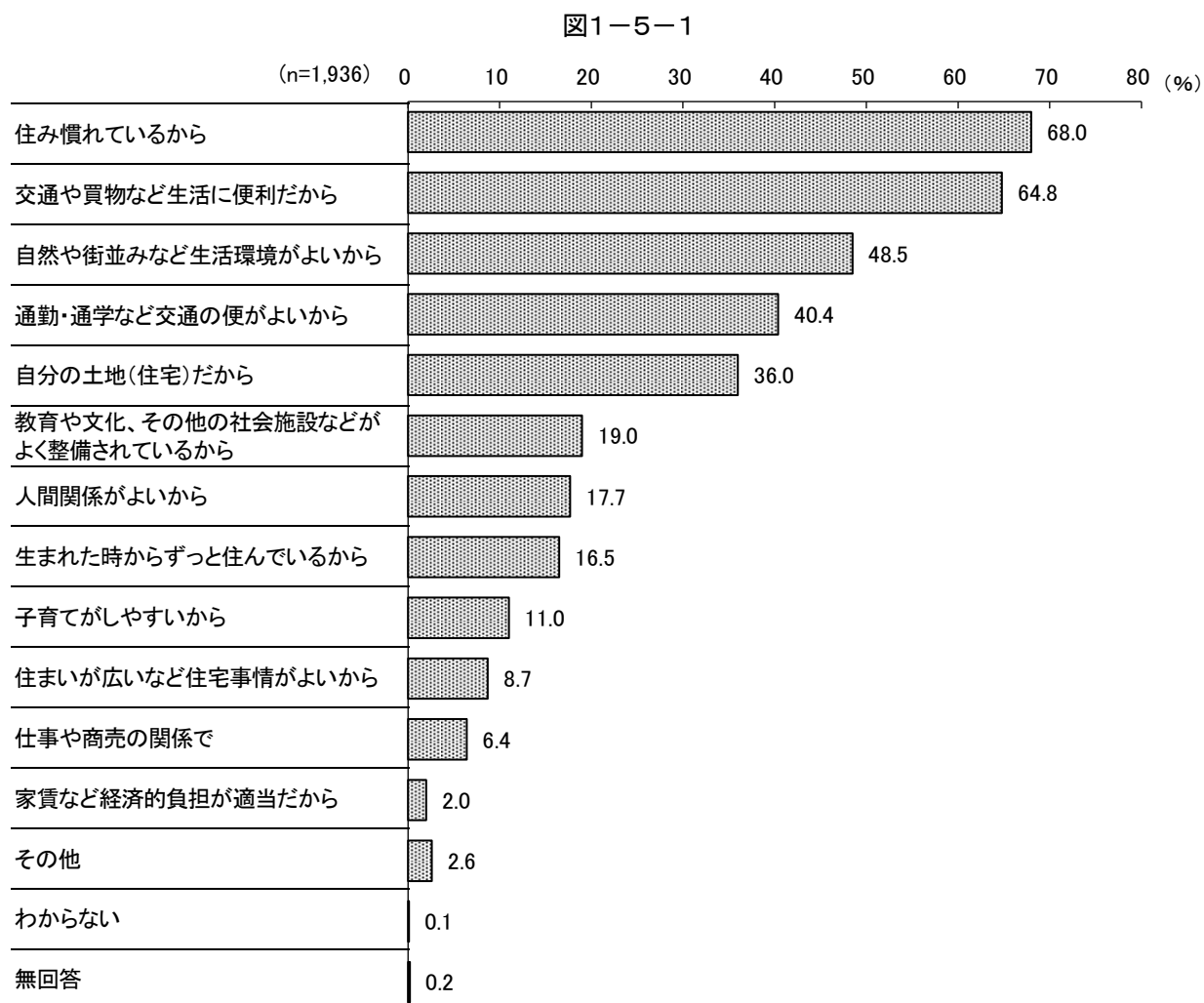
なお、基数が30に満たない層については参考値とする。

## (5) 定住意向理由

◎世田谷区に住みたい理由の第1位は「住み慣れているから」

(問4で「住みたいと思う」と答えた方に)

問4-1 これからも世田谷区に住みたいと思う理由はどんなことですか。(〇はいくつでも)



### <調査結果>

今後も世田谷区に「住みたいと思う」と答えた方(1,936人)に、その理由を聞いたところ、「住み慣れているから」(68.0%)が7割近く、「交通や買物など生活に便利だから」(64.8%)が6割半ばとなっている。以下、「自然や街並みなど生活環境がよいから」(48.5%)、「通勤・通学など交通の便がよいから」(40.4%)、「自分の土地(住宅)だから」(36.0%)などと続く。(図1-5-1)

表1-5-1 定住意向理由(時系列)

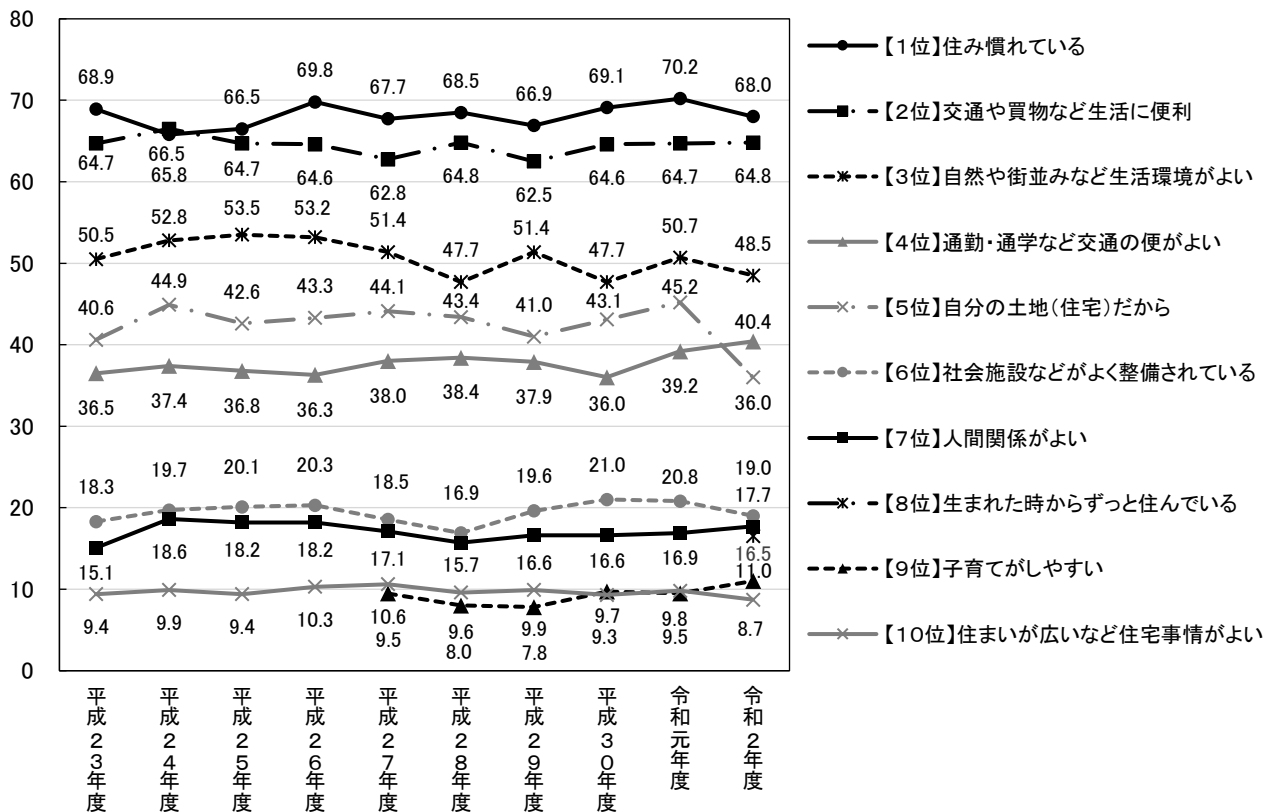
(%)

理由	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
n	1,061	1,937	1,961	1,901	1,931	1,909	1,841	1,848	1,747	1,936
【1位】 住み慣れている	68.9	65.8	66.5	69.8	67.7	68.5	66.9	69.1	70.2	68.0
【2位】 交通や買物など生活に便利	64.7	66.5	64.7	64.6	62.8	64.8	62.5	64.6	64.7	64.8
【3位】 自然や街並みなど生活環境がよい	50.5	52.8	53.5	53.2	51.4	47.7	51.4	47.7	50.7	48.5
【4位】 通勤・通学など交通の便がよい	36.5	37.4	36.8	36.3	38.0	38.4	37.9	36.0	39.2	40.4
【5位】 自分の土地(住宅)だから	40.6	44.9	42.6	43.3	44.1	43.4	41.0	43.1	45.2	36.0
【6位】 社会施設などがよく整備されている	18.3	19.7	20.1	20.3	18.5	16.9	19.6	21.0	20.8	19.0
【7位】 人間関係がよい	15.1	18.6	18.2	18.2	17.1	15.7	16.6	16.6	16.9	17.7
【8位】 生まれた時からずっと住んでいる	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.5
【9位】 子育てがしやすい	-	-	-	-	9.5	8.0	7.8	9.7	9.5	11.0
【10位】 住まいが広いなど住宅事情がよい	9.4	9.9	9.4	10.3	10.6	9.6	9.9	9.3	9.8	8.7

注)令和2年度の値で順位付けを行った

図1-5-2 定住意向理由(時系列)

(%)



<調査結果>

平成23年度からの時系列の変化をみると、「住み慣れているから」と「交通や買物など生活に便利だから」の2項目が6割台以上で上位に挙げられている傾向に変化はみられない。「自分の土地(住宅)だから」は4位から令和2年度は5位に下がっている。令和2年度に新規で追加された「生まれた時からずっと住んでいるから」は8位となっている。(表1-5-1、図1-5-2)

表1-5-2 定住意向理由(地域別)

(%)

	n	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	1,936	住み慣れている 68.0	交通や買物など生活に便利 64.8	自然や街並みなど生活環境がよい 48.5	通勤・通学など交通の便がよい 40.4	自分の土地(住宅)だから 36.0	社会施設などがよく整備されている 19.0	人間関係がよい 17.7	生まれた時からずっと住んでいる 16.5	子育てがしやすい 11.0	住まいが広いなど住宅事情がよい 8.7
世田谷東部	313	交通や買物など生活に便利 73.5	住み慣れている 66.5	通勤・通学など交通の便がよい 49.2	自然や街並みなど生活環境がよい 38.7	自分の土地(住宅)だから 32.6	生まれた時からずっと住んでいる 20.8	人間関係がよい 16.0	社会施設などがよく整備されている 12.8	仕事や商売の関係で 11.2	住まいが広いなど住宅事情がよい／子育てがしやすい 7.3
世田谷西部	224	住み慣れている 70.1	交通や買物など生活に便利 67.0	自然や街並みなど生活環境がよい 47.8	通勤・通学など交通の便がよい 40.2	自分の土地(住宅)だから 35.3	社会施設などがよく整備されている 26.8	人間関係がよい 19.6	生まれた時からずっと住んでいる 16.5	子育てがしやすい 12.5	住まいが広いなど住宅事情がよい 10.7
北沢東部	147	交通や買物など生活に便利 76.9	住み慣れている 72.1	通勤・通学など交通の便がよい 51.7	自分の土地(住宅)だから 36.1	自然や街並みなど生活環境がよい 35.4	人間関係がよい 23.1	生まれた時からずっと住んでいる 21.8	社会施設などがよく整備されている 14.3	住まいが広いなど住宅事情がよい 9.5	子育てがしやすい 7.5
北沢西部	162	交通や買物など生活に便利 71.0	住み慣れている 63.6	通勤・通学など交通の便がよい 56.8	自然や街並みなど生活環境がよい 36.4	自分の土地(住宅)だから 34.6	生まれた時からずっと住んでいる 14.8	人間関係がよい／社会施設などがよく整備されている 14.2	住まいが広いなど住宅事情がよい／仕事や商売の関係で 8.6		
玉川北部	175	住み慣れている 73.7	自然や街並みなど生活環境がよい 57.7	交通や買物など生活に便利 57.1	自分の土地(住宅)だから 29.7	通勤・通学など交通の便がよい 29.1	人間関係がよい／社会施設などがよく整備されている 17.7	生まれた時からずっと住んでいる 16.0	子育てがしやすい 12.0	住まいが広いなど住宅事情がよい 8.0	
玉川南部	174	住み慣れている／交通や買物など生活に便利 69.0	自然や街並みなど生活環境がよい 58.0	通勤・通学など交通の便がよい 44.8	自分の土地(住宅)だから 42.0	生まれた時からずっと住んでいる／人間関係がよい 19.5	社会施設などがよく整備されている 16.7	住まいが広いなど住宅事情がよい 10.9	子育てがしやすい 9.2		
玉川西部	135	自然や街並みなど生活環境がよい 66.7	交通や買物など生活に便利 65.2	住み慣れている 63.7	通勤・通学など交通の便がよい 40.7	自分の土地(住宅)だから 28.9	社会施設などがよく整備されている 20.0	子育てがしやすい 14.8	人間関係がよい 14.1	生まれた時からずっと住んでいる 11.9	住まいが広いなど住宅事情がよい 10.4
砧北部	262	住み慣れている 67.6	交通や買物など生活に便利 58.0	自然や街並みなど生活環境がよい 51.5	自分の土地(住宅)だから 37.4	通勤・通学など交通の便がよい 30.5	社会施設などがよく整備されている 22.5	人間関係がよい 16.8	子育てがしやすい 15.6	生まれた時からずっと住んでいる 12.2	住まいが広いなど住宅事情がよい 6.9
砧南部	90	住み慣れている 70.0	自然や街並みなど生活環境がよい 64.4	自分の土地(住宅)だから 48.9	交通や買物など生活に便利 37.8	生まれた時からずっと住んでいる 27.8	社会施設などがよく整備されている 24.4	通勤・通学など交通の便がよい／人間関係がよい 22.2	子育てがしやすい 15.6	住まいが広いなど住宅事情がよい 7.8	
烏山	253	住み慣れている 66.0	交通や買物など生活に便利 60.1	自然や街並みなど生活環境がよい 45.5	自分の土地(住宅)だから 39.5	通勤・通学など交通の便がよい 34.0	社会施設などがよく整備されている 21.7	人間関係がよい 17.0	子育てがしやすい 11.9	生まれた時からずっと住んでいる 10.7	住まいが広いなど住宅事情がよい 8.7

<調査結果>

地域別にみると、「住み慣れているから」はすべての地域で3位以内に挙げられている。玉川西部は「自然や街並みなど生活環境がよいから」が7割近くで1位である。砧南部は「交通や買物など生活に便利だから」が他地域に比べやや低い。(表1-5-2)



表1-5-3 定住意向理由(性・年齢別)

(%)

	n	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	1,936	住み慣れている 68.0	交通や買物など生活に便利 64.8	自然や街並みなど生活環境がよい 48.5	通勤・通学など交通の便がよい 40.4	自分の土地(住宅)だから 36.0	社会施設などがよく整備されている 19.0	人間関係がよい 17.7	生まれた時からずっと住んでいる 16.5	子育てがしやすい 11.0	住まいが広いなど住宅事情がよい 8.7
男性全体	761	住み慣れている 67.0	交通や買物など生活に便利 61.8	自然や街並みなど生活環境がよい 46.0	通勤・通学など交通の便がよい 40.2	自分の土地(住宅)だから 35.9	生まれた時からずっと住んでいる 19.3	社会施設などがよく整備されている 17.0	人間関係がよい 13.5	子育てがしやすい 10.8	住まいが広いなど住宅事情がよい 8.3
10・20歳代	71	住み慣れている 76.1	交通や買物など生活に便利 57.7	通勤・通学など交通の便がよい 53.5	自然や街並みなど生活環境がよい 39.4	生まれた時からずっと住んでいる 33.8	社会施設などがよく整備されている 12.7	自分の土地(住宅)だから 17.4	住まいが広いなど住宅事情がよい 5.6	人間関係がよい 2.8	仕事や商売の関係で 2.8
30歳代	86	交通や買物など生活に便利 59.3	住み慣れている 54.7	通勤・通学など交通の便がよい 46.5	自然や街並みなど生活環境がよい 39.5	子育てがしやすい 18.6	生まれた時からずっと住んでいる 17.4	社会施設などがよく整備されている 15.1	人間関係がよい 14.0	社会施設などがよく整備されている 8.1	仕事や商売の関係で 8.1
40歳代	152	住み慣れている 59.9	交通や買物など生活に便利 55.9	自然や街並みなど生活環境がよい 48.7	通勤・通学など交通の便がよい 42.8	自分の土地(住宅)だから 27.6	子育てがしやすい 26.3	人間関係がよい 15.8	社会施設などがよく整備されている 14.5	生まれた時からずっと住んでいる 11.2	仕事や商売の関係で 9.2
50歳代	141	交通や買物など生活に便利 68.1	住み慣れている 63.8	通勤・通学など交通の便がよい 51.1	自然や街並みなど生活環境がよい 46.1	自分の土地(住宅)だから 39.0	生まれた時からずっと住んでいる 19.1	社会施設などがよく整備されている 18.4	人間関係がよい 11.3	仕事や商売の関係で 7.1	子育てがしやすい 7.1
60歳代	122	住み慣れている 73.8	交通や買物など生活に便利 57.4	自分の土地(住宅)だから 49.2	自然や街並みなど生活環境がよい 42.6	通勤・通学など交通の便がよい 35.2	生まれた時からずっと住んでいる 19.7	社会施設などがよく整備されている 17.2	人間関係がよい 16.4	住まいが広いなど住宅事情がよい 8.2	子育てがしやすい 8.2
70歳代	125	住み慣れている 73.6	交通や買物など生活に便利 70.4	自然や街並みなど生活環境がよい 55.2	自分の土地(住宅)だから 50.4	通勤・通学など交通の便がよい 32.8	生まれた時からずっと住んでいる 20.8	社会施設などがよく整備されている 20.0	人間関係がよい 14.4	住まいが広いなど住宅事情がよい 12.0	仕事や商売の関係で 6.4
80歳以上	63	住み慣れている 71.4	交通や買物など生活に便利 61.9	自分の土地(住宅)だから 54.0	自然や街並みなど生活環境がよい 44.4	社会施設などがよく整備されている 22.2	生まれた時からずっと住んでいる 20.6	住まいが広いなど住宅事情がよい 14.3	人間関係がよい 12.7	通勤・通学など交通の便がよい 11.1	子育てがしやすい 4.8
女性全体	1,138	住み慣れている 68.9	交通や買物など生活に便利 67.6	自然や街並みなど生活環境がよい 50.6	通勤・通学など交通の便がよい 41.2	自分の土地(住宅)だから 35.9	人間関係がよい 20.6	社会施設などがよく整備されている 20.3	生まれた時からずっと住んでいる 14.8	子育てがしやすい 11.2	住まいが広いなど住宅事情がよい 9.1
10・20歳代	112	交通や買物など生活に便利 65.2	住み慣れている 60.7	通勤・通学など交通の便がよい 52.7	自然や街並みなど生活環境がよい 41.1	生まれた時からずっと住んでいる 31.3	社会施設などがよく整備されている 15.2	人間関係がよい 13.4	自分の土地(住宅)だから 10.7	住まいが広いなど住宅事情がよい 8.9	仕事や商売の関係で 6.3
30歳代	151	交通や買物など生活に便利 74.8	自然や街並みなど生活環境がよい 56.3	住み慣れている 55.6	通勤・通学など交通の便がよい 50.3	社会施設などがよく整備されている 20.5	人間関係がよい 16.6	自分の土地(住宅)だから 15.2	生まれた時からずっと住んでいる 9.3	住まいが広いなど住宅事情がよい 6.6	仕事や商売の関係で 6.6
40歳代	218	交通や買物など生活に便利 71.6	住み慣れている 67.0	通勤・通学など交通の便がよい 54.6	自然や街並みなど生活環境がよい 51.4	自分の土地(住宅)だから 38.1	社会施設などがよく整備されている 25.7	子育てがしやすい 23.9	人間関係がよい 21.1	生まれた時からずっと住んでいる 12.4	住まいが広いなど住宅事情がよい 7.8
50歳代	215	交通や買物など生活に便利 69.3	住み慣れている 67.4	自然や街並みなど生活環境がよい 54.9	通勤・通学など交通の便がよい 49.8	自分の土地(住宅)だから 40.0	社会施設などがよく整備されている 19.1	人間関係がよい 16.3	生まれた時からずっと住んでいる 12.6	子育てがしやすい 10.2	住まいが広いなど住宅事情がよい 9.8
60歳代	164	住み慣れている 80.5	交通や買物など生活に便利 64.6	自然や街並みなど生活環境がよい 53.7	自分の土地(住宅)だから 43.9	通勤・通学など交通の便がよい 29.9	人間関係がよい 22.0	社会施設などがよく整備されている 15.2	生まれた時からずっと住んでいる 14.0	仕事や商売の関係で 9.8	住まいが広いなど住宅事情がよい 7.9
70歳代	157	住み慣れている 75.8	交通や買物など生活に便利 65.0	自然や街並みなど生活環境がよい 49.7	自分の土地(住宅)だから 47.8	人間関係がよい 29.3	社会施設などがよく整備されている 26.1	通勤・通学など交通の便がよい 22.9	生まれた時からずっと住んでいる 15.3	住まいが広いなど住宅事情がよい 11.5	仕事や商売の関係で 8.3
80歳以上	121	住み慣れている 74.4	交通や買物など生活に便利 57.9	自分の土地(住宅)だから 47.9	自然や街並みなど生活環境がよい 40.5	人間関係がよい 25.6	通勤・通学など交通の便がよい 19.0	社会施設などがよく整備されている 16.5	生まれた時からずっと住んでいる 14.9	住まいが広いなど住宅事情がよい 11.6	家賃など経済的負担が適当 7.4

〈調査結果〉

性・年齢別にみると、女性30歳代以外は、各年代とも「住み慣れている」「交通や買物など生活に便利だから」が2位以内に挙げられている。(表1-5-3)

表1-5-4 定住意向理由(共働きの有無別・ライフステージ別)

(%)

	n	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	1,936	住み慣れている 68.0	交通や買物など生活に便利 64.8	自然や街並みなど生活環境がよい 48.5	通勤・通学など交通の便がよい 40.4	自分の土地(住宅)だから 36.0	社会施設などがよく整備されている 19.0	人間関係がよい 17.7	生まれた時からずっと住んでいる 16.5	子育てがしやすい 11.0	住まいが広いなど住宅事情がよい 8.7
有配偶者全	1,222	交通や買物など生活に便利 66.5	住み慣れている 66.0	自然や街並みなど生活環境がよい 50.7	自分の土地(住宅)だから 43.0	通勤・通学など交通の便がよい 39.3	社会施設などがよく整備されている 21.2	人間関係がよい 18.8	子育てがしやすい 15.6	生まれた時からずっと住んでいる 12.1	住まいが広いなど住宅事情がよい 9.1
共働き	616	交通や買物など生活に便利 66.2	住み慣れている 64.3	自然や街並みなど生活環境がよい 50.2	通勤・通学など交通の便がよい 45.8	自分の土地(住宅)だから 40.6	社会施設などがよく整備されている 21.4	人間関係がよい 20.3	子育てがしやすい 18.5	仕事や商売の関係で 10.9	生まれた時からずっと住んでいる 10.7
共働かない	601	住み慣れている 67.9	交通や買物など生活に便利 66.9	自然や街並みなど生活環境がよい 51.2	自分の土地(住宅)だから 45.8	通勤・通学など交通の便がよい 32.8	社会施設などがよく整備されている 20.8	人間関係がよい 17.5	生まれた時からずっと住んでいる 13.5	子育てがしやすい 12.8	住まいが広いなど住宅事情がよい 10.3
独身期	249	住み慣れている 65.1	交通や買物など生活に便利 64.3	通勤・通学など交通の便がよい 54.6	自然や街並みなど生活環境がよい 43.8	生まれた時からずっと住んでいる 29.7	社会施設などがよく整備されている 12.9	人間関係がよい 11.6	自分の土地(住宅)だから 8.4	住まいが広いなど住宅事情がよい 7.2	仕事や商売の関係で 5.6
家族形成期	170	交通や買物など生活に便利 69.4	自然や街並みなど生活環境がよい 52.9	住み慣れている 50.6	通勤・通学など交通の便がよい 42.4	子育てがしやすい 34.1	社会施設などがよく整備されている 24.7	人間関係がよい 18.2	自分の土地(住宅)だから 16.5	住まいが広いなど住宅事情がよい 7.1	仕事や商売の関係で 5.9
家族成長期前	198	住み慣れている 66.7	交通や買物など生活に便利 66.2	通勤・通学など交通の便がよい 51.0	自然や街並みなど生活環境がよい 50.5	自分の土地(住宅)だから 44.9	子育てがしやすい 37.4	社会施設などがよく整備されている 26.3	人間関係がよい 24.2	生まれた時からずっと住んでいる 11.1	住まいが広いなど住宅事情がよい 8.1
家族成長期後	139	交通や買物など生活に便利 68.3	住み慣れている 65.5	通勤・通学など交通の便がよい 54.7	自然や街並みなど生活環境がよい 49.6	自分の土地(住宅)だから 39.6	社会施設などがよく整備されている 24.5	子育てがしやすい 18.7	人間関係がよい 16.5	仕事や商売の関係で 9.4	住まいが広いなど住宅事情がよい 8.6
家族成熟期	194	住み慣れている 70.6	交通や買物など生活に便利 68.6	自然や街並みなど生活環境がよい 55.2	自分の土地(住宅)だから 42.8	通勤・通学など交通の便がよい 38.1	社会施設などがよく整備されている 20.1	人間関係がよい 18.0	生まれた時からずっと住んでいる 12.9	住まいが広いなど住宅事情がよい 9.8	子育てがしやすい 8.8
高齢期Ⅰ	169	住み慣れている 76.9	交通や買物など生活に便利 62.1	自分の土地(住宅)だから 56.8	自然や街並みなど生活環境がよい 47.9	通勤・通学など交通の便がよい 29.6	人間関係がよい 22.5	社会施設などがよく整備されている 20.7	生まれた時からずっと住んでいる 20.1	住まいが広いなど住宅事情がよい 13.0	仕事や商売の関係で 4.7
高齢期Ⅱ	348	住み慣れている 73.0	交通や買物など生活に便利 64.4	自然や街並みなど生活環境がよい 48.9	自分の土地(住宅)だから 46.8	通勤・通学など交通の便がよい 22.7	人間関係がよい 21.0	社会施設などがよく整備されている 20.7	生まれた時からずっと住んでいる 17.2	住まいが広いなど住宅事情がよい 10.1	仕事や商売の関係で 6.0
その他	392	住み慣れている 69.6	交通や買物など生活に便利 63.8	自然や街並みなど生活環境がよい 47.4	通勤・通学など交通の便がよい 43.4	自分の土地(住宅)だから 31.4	生まれた時からずっと住んでいる 18.9	人間関係がよい 14.0	社会施設などがよく整備されている 12.2	住まいが広いなど住宅事情がよい/仕事や商売の関係で 6.6	

<調査結果>

共働きの有無別にみると、いずれも「住み慣れているから」「交通や買物など生活に便利だから」が上位2位に挙げられており、3位はいずれも「自然や街並みなど生活環境がよいから」となっている。

ライフステージ別にみると、「交通や買物など生活に便利だから」はすべてのライフステージで2位以内に入っている。「自然や街並みなど生活環境がよいから」は家族形成期で2位となっている。

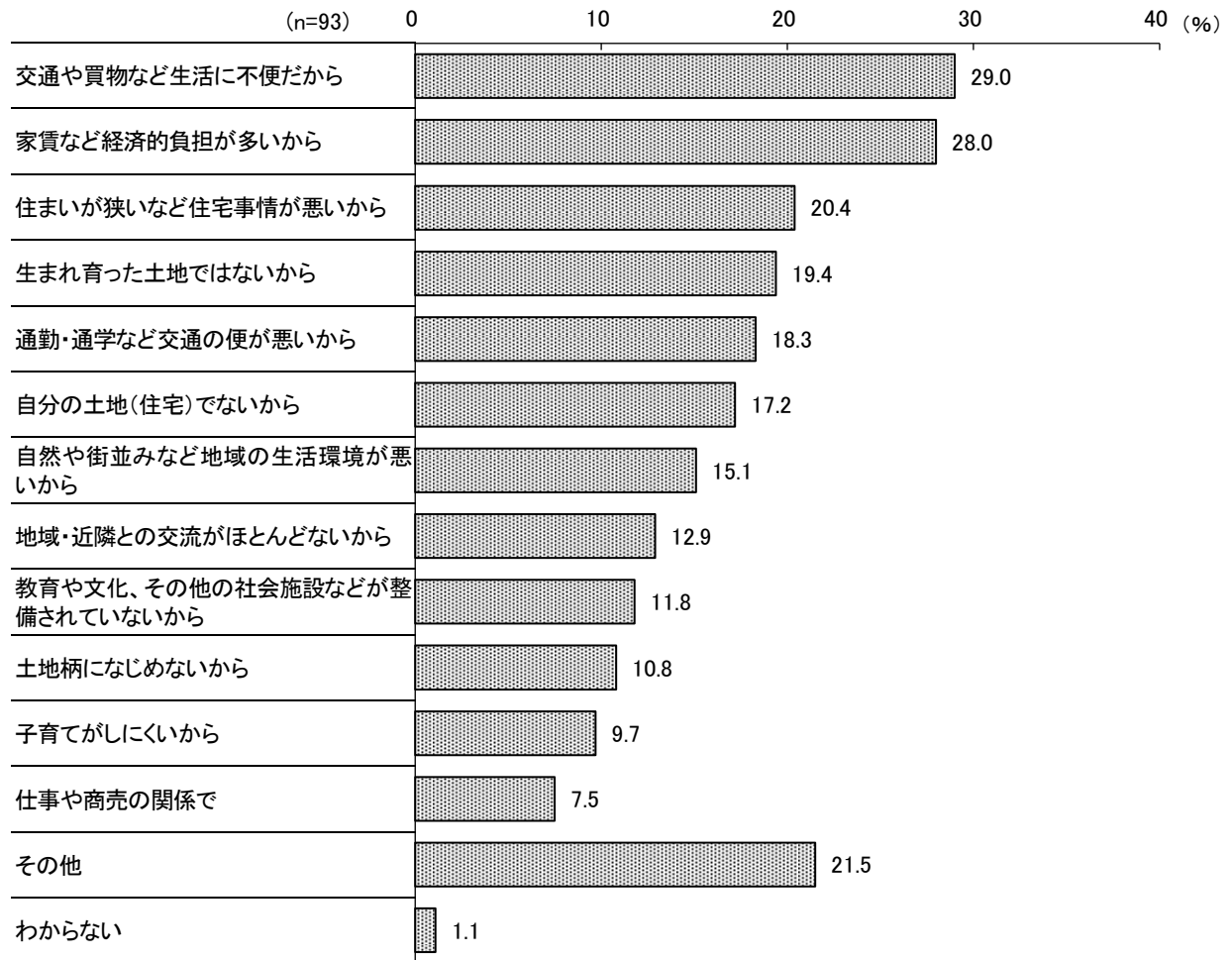
(表1-5-4)

(6) 非定住意向理由

◎世田谷区に住みたくない理由の第1位は「交通や買物など生活に不便だから」

(問4で「あまり住みたいとは思わない」または「住みたくない」と答えた方に)  
問4-2 世田谷区に住みたくない理由はどんなことですか。(〇はいくつでも)

図1-6-1



<調査結果>

今後は世田谷区に「あまり住みたいとは思わない」または「住みたくない」と答え、《非定住意向》を示した方(93人)に、その理由を聞いたところ、「交通や買物など生活に不便だから」(29.0%)がほぼ3割、「家賃など経済的負担が多いから」(28.0%)が3割近くとなっている。以下、「住まいが狭いなど住宅事情が悪いから」(20.4%)、「生まれ育った土地ではないから」(19.4%)、「通勤・通学など交通の便が悪いから」(18.3%)、「自分の土地(住宅)でないから」(17.2%)などと続く。(図1-6-1)

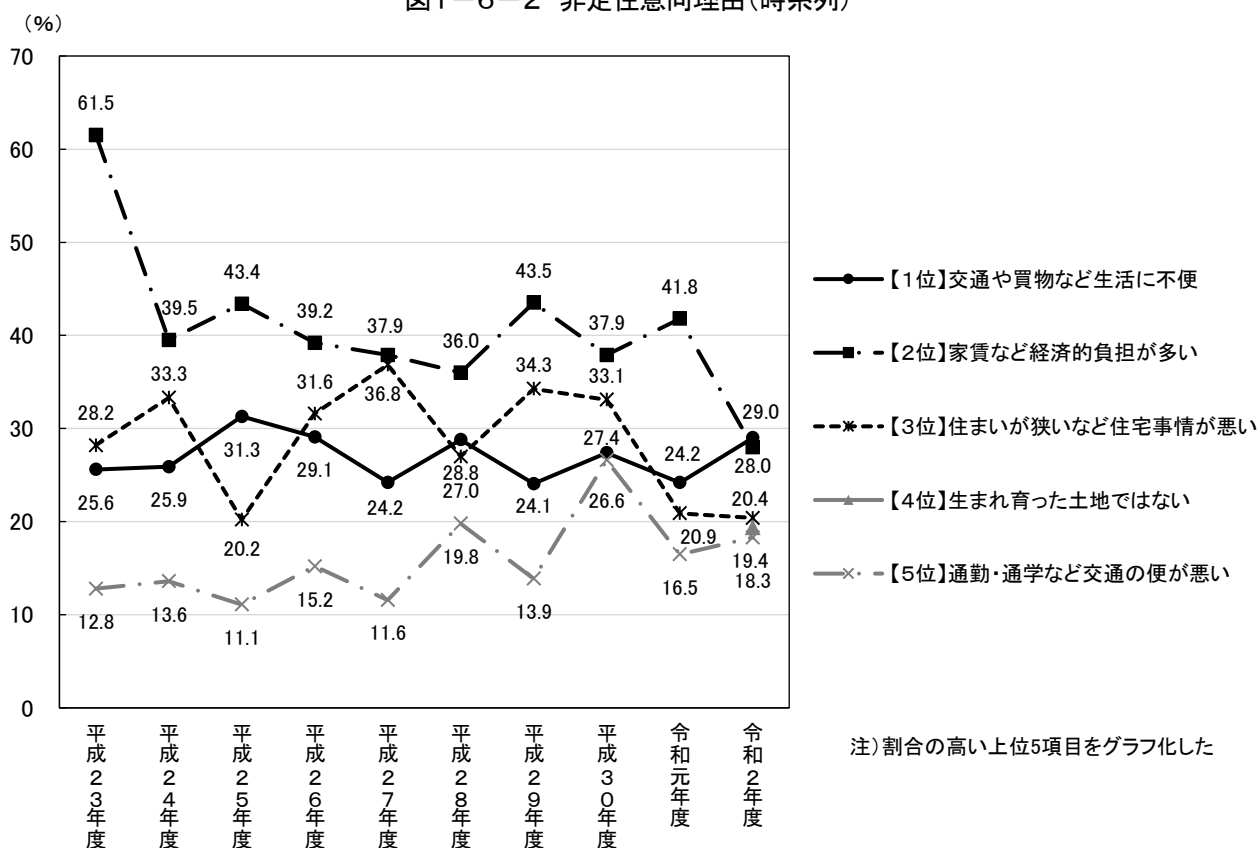
表1-6-1 非定住意向理由(時系列)

(%)

理由	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
n	39	81	99	79	95	111	108	124	91	93
【1位】 交通や買物など生活に不便	25.6	25.9	31.3	29.1	24.2	28.8	24.1	27.4	24.2	29.0
【2位】 家賃など経済的負担が多い	61.5	39.5	43.4	39.2	37.9	36.0	43.5	37.9	41.8	28.0
【3位】 住まいが狭いなど住宅事情が悪い	28.2	33.3	20.2	31.6	36.8	27.0	34.3	33.1	20.9	20.4
【4位】 生まれ育った土地ではない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19.4
【5位】 通勤・通学など交通の便が悪い	12.8	13.6	11.1	15.2	11.6	19.8	13.9	26.6	16.5	18.3
【6位】 自分の土地(住宅)でない	17.9	21.0	14.1	29.1	18.9	18.9	24.1	19.4	24.2	17.2
【7位】 自然や街並みなど地域の生活環境が悪い	12.8	28.4	27.3	19.0	20.0	13.5	14.8	15.3	12.1	15.1
【8位】 地域・近隣との交流がほとんどない	23.1	19.8	10.1	19.0	13.7	10.8	13.9	15.3	11.0	12.9
【9位】 社会施設などが整備されていない	12.8	12.3	13.1	16.5	16.8	17.1	14.8	16.9	15.4	11.8
【10位】 土地柄になじめない	7.7	8.6	11.1	12.7	15.8	14.4	13.0	12.1	15.4	10.8

注)令和2年度の値で順位付けを行った

図1-6-2 非定住意向理由(時系列)



〈調査結果〉

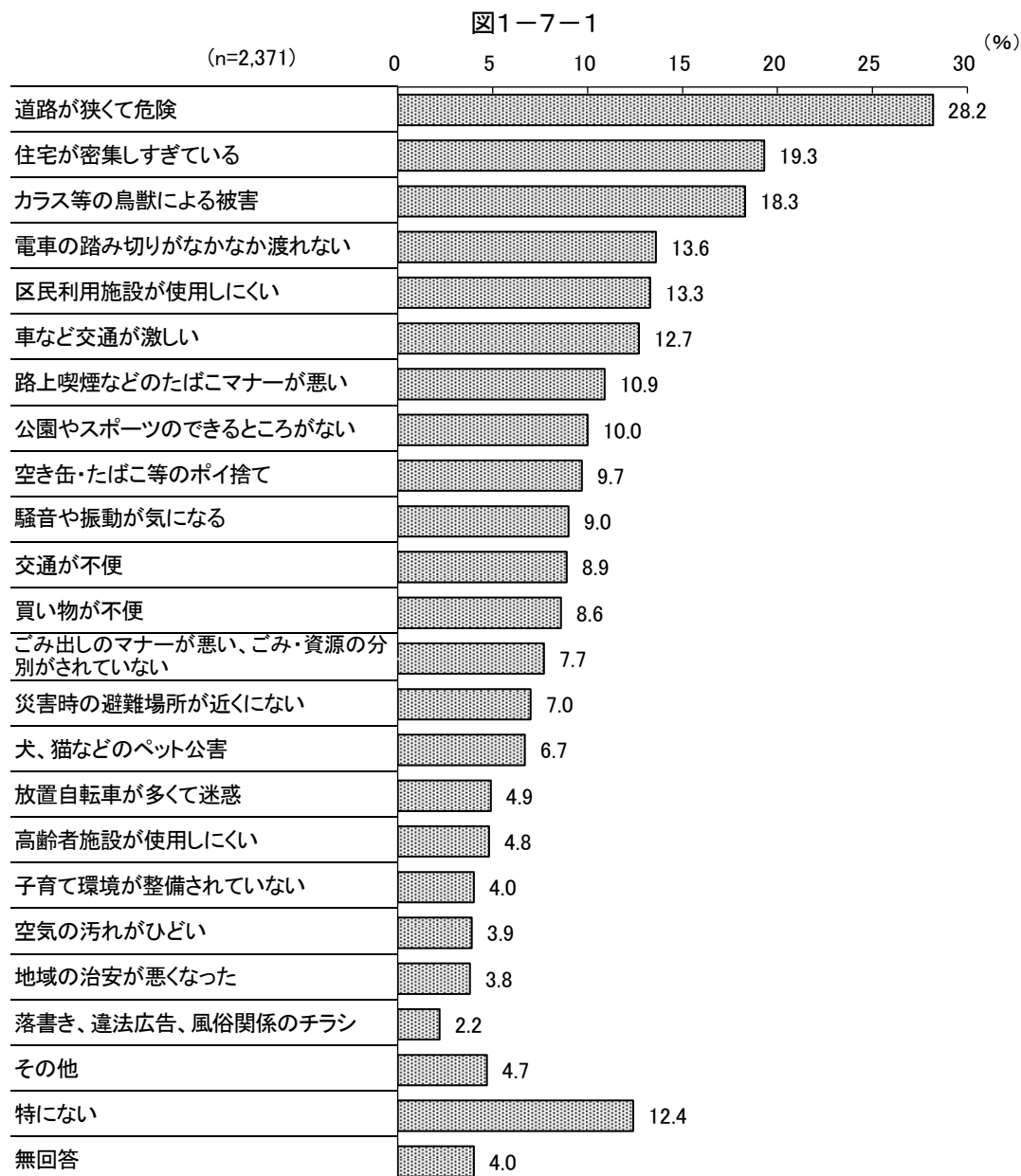
平成23年度からの時系列の変化をみると、令和元年度までは「家賃など経済的負担が多いから」が常に1位であったが、令和2年度は「交通や買物など生活に不便だから」が1位となっている。「交通や買物など生活に不便だから」は概ね3割前後で推移している。「家賃など経済的負担が多いから」は平成24年度から令和元年度は3～4割台で推移していたが、令和2年度は2割台に大きく下がっている。

(表1-6-1、図1-6-2)

(7) 地域における日常生活での困りごと

◎「道路が狭くて危険」が3割近く

問5 あなたは、普段生活していてこの地域でどんなことにお困りですか。(〇は3つまで)



<調査結果>

地域内での日常生活で困っていることを聞いたところ、「道路が狭くて危険」(28.2%)が3割近くで最も高い。以下、「住宅が密集しすぎている」(19.3%)、「カラス等の鳥獣による被害」(18.3%)、「電車の踏み切りがなかなか渡れない」(13.6%)、「区民利用施設が使用しにくい」(13.3%)、「車など交通が激しい」(12.7%)などと続く。(図1-7-1)

表1-7-1 地域における日常生活での困りごと(時系列)

(%)

	n	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	
令和2年度	2,371	道路が狭くて危険 28.2	住宅が密集しすぎている 19.3	カラス等の鳥獣による被害 18.3	電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.6	区民利用施設が使用しにくい 13.3	車など交通が激しい 12.7	たばこマナーが悪い 10.9	公園やスポーツのできる場所がない 10.0	空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.7	騒音や振動が気になる 9.0	
令和元年度	2,171	道路が狭くて危険 26.7	カラス等の鳥獣による被害 19.2	住宅が密集しすぎている 17.0	車など交通が激しい 13.8	区民利用施設が使用しにくい/電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.7		空き缶・たばこ等のポイ捨て 12.4	騒音や振動が気になる 9.7	公園やスポーツのできる場所がない 9.5	ごみ出しのマナーが悪い 8.8	
平成29年度	2,319	道路が狭くて危険 26.0	車など交通が激しい 16.1	住宅が密集しすぎている 15.9	カラス等の鳥獣による被害 15.3	電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.4	区民利用施設が使用しにくい 10.1	交通が不便 9.1	騒音や振動が気になる 8.8	買い物が不便 8.6	公園やスポーツのできる場所がない/空き缶・たばこ等のポイ捨て 8.1	
平成28年度	2,355	道路が狭くて危険 23.4	住宅が密集しすぎている 15.1	カラス等の鳥獣による被害 14.6	電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.6	車など交通が激しい 13.2	区民利用施設が使用しにくい 10.2	公園やスポーツのできる場所がない/交通が不便 8.0		買い物が不便 7.6	犬、猫などのペット公害 7.3	
平成27年度	2,388	道路が狭くて危険 25.3	住宅が密集しすぎている 15.7	カラス等の鳥獣による被害 14.7	車など交通が激しい 14.5	電車の踏み切りがなかなか渡れない 11.9	区民利用施設が使用しにくい 11.6	空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.0	交通が不便/ 犬、猫などのペット公害		買い物が不便 8.6	8.5
平成26年度	2,362	道路が狭くて危険 24.1	カラス等の鳥獣による被害 15.9	住宅が密集しすぎている 15.5	車など交通が激しい 15.4	区民利用施設が使用しにくい 11.5	電車の踏み切りがなかなか渡れない 11.1	放置自転車が多くて迷惑 9.6	公園やスポーツのできる場所がない 8.7	交通が不便 8.5	騒音や振動が気になる 8.4	
平成25年度	2,354	道路が狭くて危険 25.9	車など交通が激しい/ カラス等の鳥獣による被害	住宅が密集しすぎている 15.6	13.8	放置自転車が多くて迷惑 11.9	電車の踏み切りがなかなか渡れない 11.3	公園やスポーツのできる場所がない 10.1	区民利用施設が使用しにくい 10.0	騒音や振動が気になる 9.1	買い物が不便 9.0	
平成24年度	2,332	道路が狭くて危険 25.0	車など交通が激しい 16.3	カラス等の鳥獣による被害 14.5	住宅が密集しすぎている 13.8	電車の踏み切りがなかなか渡れない 12.6	放置自転車が多くて迷惑 11.6	区民利用施設が使用しにくい 10.9	騒音や振動が気になる 9.3	空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.0	犬、猫などのペット公害 8.9	
平成23年度	1,314	道路が狭くて危険 24.6	車など交通が激しい 16.8	カラス等の鳥獣による被害 16.0	住宅が密集しすぎている 14.2	電車の踏み切りがなかなか渡れない 12.2	放置自転車が多くて迷惑 10.7	交通が不便/ 騒音や振動が気になる		買い物が不便 8.8	公園やスポーツのできる場所がない 8.0	7.9
平成22年度	1,374	道路が狭くて危険 23.5	カラス等の鳥獣による被害 17.3	車など交通が激しい 15.4	放置自転車が多くて迷惑 12.6	住宅が密集しすぎている 12.4	電車の踏み切りがなかなか渡れない 11.6	買い物が不便 10.0	騒音や振動が気になる 9.8	公園やスポーツのできる場所がない 9.0	区民利用施設が使用しにくい 8.9	

注)平成30年度は質問項目がなかった。

〈調査結果〉

平成22年度からの時系列の変化をみると、「道路が狭くて危険」はいずれの年も1位で2割半ば前後で推移している。「住宅が密集しすぎている」は平成26年度以降は常に3位以内に挙がっている。「カラス等の鳥獣による被害」は、平成29年度の4位を除くと常に3位以内に挙がっている。(表1-7-1)

図1-7-2 地域における日常生活での困りごと—地域別(上位3項目)

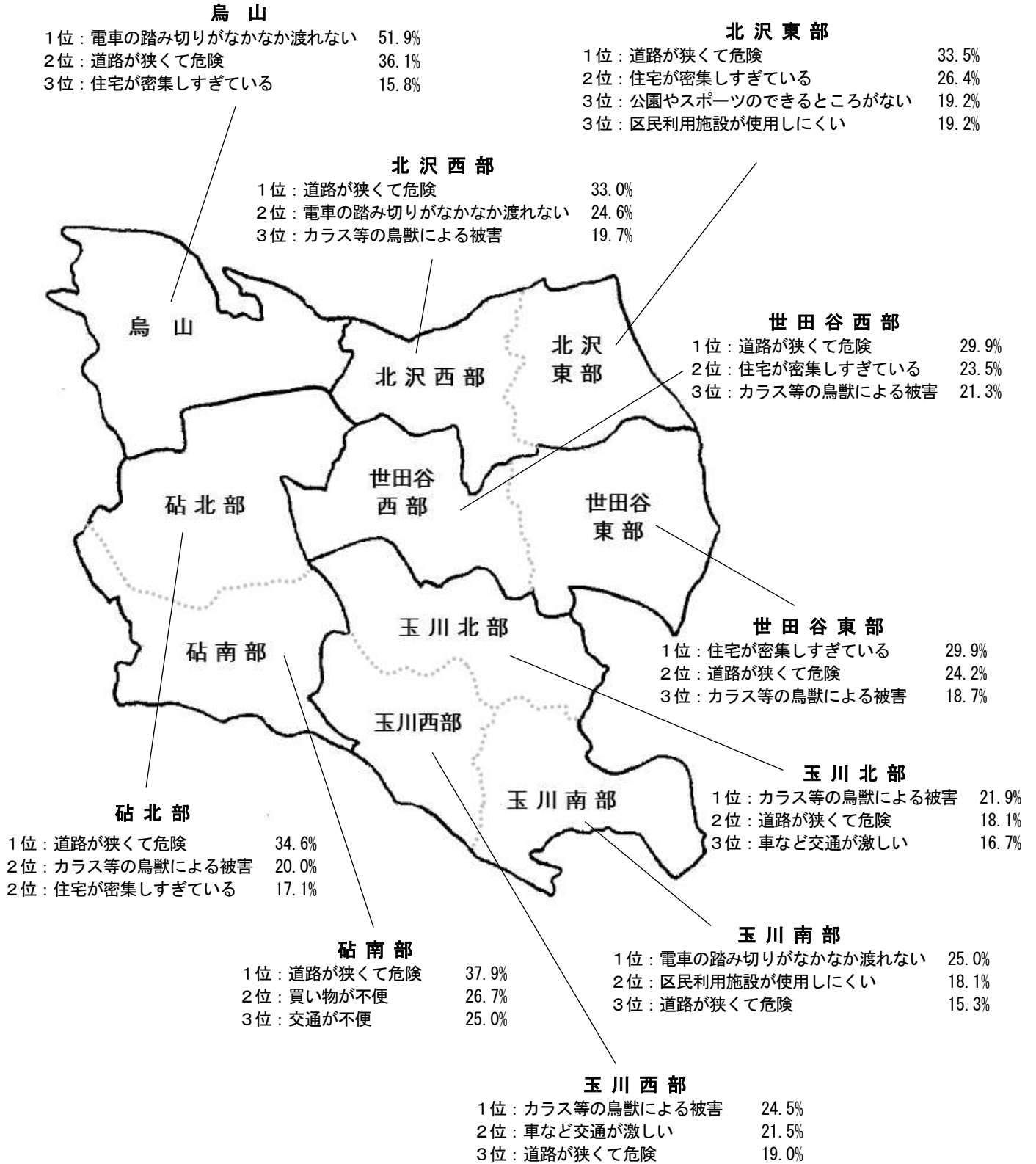


表1-7-2 地域における日常生活での困りごと(地域列)

(%)

	n	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	2371	道路が狭くて危険 28.2	住宅が密集しすぎている 19.3	カラス等の鳥獣による被害 18.3	電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.6	区民利用施設が使用しにくい 13.3	車など交通が激しい 12.7	たばこマナーが悪い 10.9	公園やスポーツのできる場所がない 10.0	空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.7	騒音や振動が気になる 9.0
世田谷東部	385	住宅が密集しすぎている 29.9	道路が狭くて危険 24.2	カラス等の鳥獣による被害 18.7	車など交通が激しい 14.5	区民利用施設が使用しにくい 13.5	ごみ出しのマナーが悪い 11.4	たばこマナーが悪い 11.2	騒音や振動が気になる 9.6	空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.4	災害時の避難場所が近くはない 8.6
世田谷西部	268	道路が狭くて危険 29.9	住宅が密集しすぎている 23.5	カラス等の鳥獣による被害 21.3	区民利用施設が使用しにくい/車など交通が激しい 12.7	公園やスポーツのできる場所がない 10.8	空き缶・たばこ等のポイ捨て 10.1	交通が不便/たばこマナーが悪い 9.3	買い物が不便 7.8		
北沢東部	182	道路が狭くて危険 33.5	住宅が密集しすぎている 26.4	公園やスポーツのできる場所がない/区民利用施設が使用しにくい 19.2	たばこマナーが悪い 17.0	車など交通が激しい 11.5	騒音や振動が気になる/空き缶・たばこ等のポイ捨て/ごみ出しのマナーが悪い 10.4	カラス等の鳥獣による被害 9.9			
北沢西部	203	道路が狭くて危険 33.0	電車の踏み切りがなかなか渡れない 24.6	カラス等の鳥獣による被害 19.7	住宅が密集しすぎている 17.2	たばこマナーが悪い 13.8	空き缶・たばこ等のポイ捨て 13.3	公園やスポーツのできる場所がない 11.8	区民利用施設が使用しにくい/騒音や振動が気になる 10.3	買い物が不便 9.4	
玉川北部	210	カラス等の鳥獣による被害 21.9	道路が狭くて危険 18.1	車など交通が激しい 16.7	交通が不便 16.2	住宅が密集しすぎている 14.3	騒音や振動が気になる 13.8	ごみ出しのマナーが悪い/犬、猫などのペット公害 11.9	区民利用施設が使用しにくい/空き缶・たばこ等のポイ捨て/たばこマナーが悪い 11.4		
玉川南部	216	電車の踏み切りがなかなか渡れない 25.0	区民利用施設が使用しにくい 18.1	道路が狭くて危険 15.3	カラス等の鳥獣による被害 14.8	公園やスポーツのできる場所がない/住宅が密集しすぎている 13.4	買い物が不便 12.5	騒音や振動が気になる 9.3	空き缶・たばこ等のポイ捨て 7.9	たばこマナーが悪い 7.4	
玉川西部	163	カラス等の鳥獣による被害 24.5	車など交通が激しい 21.5	道路が狭くて危険 19.0	住宅が密集しすぎている/区民利用施設が使用しにくい 14.7	空き缶・たばこ等のポイ捨て 12.9	買い物が不便/騒音や振動が気になる/たばこマナーが悪い 11.0	犬、猫などのペット公害 10.4			
砧北部	315	道路が狭くて危険 34.6	カラス等の鳥獣による被害 20.0	住宅が密集しすぎている 17.1	車など交通が激しい 13.7	交通が不便 12.1	区民利用施設が使用しにくい 10.8	空き缶・たばこ等のポイ捨て/たばこマナーが悪い 9.8	電車の踏み切りがなかなか渡れない 8.6	公園やスポーツのできる場所がない 8.3	
砧南部	116	道路が狭くて危険 37.9	買い物が不便 26.7	交通が不便 25.0	カラス等の鳥獣による被害 21.6	災害時の避難場所が近くはない 12.9	車など交通が激しい 12.1	区民利用施設が使用しにくい 10.3	住宅が密集しすぎている/騒音や振動が気になる 9.5	高齢者施設が使用しにくい/たばこマナーが悪い/犬、猫などのペット公害 6.0	
烏山	310	電車の踏み切りがなかなか渡れない 51.9	道路が狭くて危険 36.1	住宅が密集しすぎている 15.8	放置自転車がなくて迷惑 13.5	カラス等の鳥獣による被害 13.2	区民利用施設が使用しにくい 12.9	たばこマナーが悪い 11.6	公園やスポーツのできる場所がない 11.3	車など交通が激しい 10.0	騒音や振動が気になる 8.1

<調査結果>

地域別にみると、「道路が狭くて危険」は世田谷西部、北沢東部、北沢西部、砧北部、砧南部の5つの地域で1位となっている。「カラス等の鳥獣による被害」は玉川北部、玉川西部の2つの地域で1位となっている。「電車の踏み切りがなかなか渡れない」は玉川南部、烏山の2つの地域で1位となっている。「住宅が密集しすぎている」は世田谷東部で1位となっている。(表1-7-2)



表1-7-3 地域における日常生活での困りごと(性・年齢別)

(%)

	n	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	2,371	道路が狭くて危険 28.2	住宅が密集しすぎている 19.3	カラス等の鳥獣による被害 18.3	電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.6	区民利用施設が使用しにくい 13.3	車など交通が激しい 12.7	たばこマナーが悪い 10.9	公園やスポーツのできるところがない 10.0	空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.7	騒音や振動が気になる 9.0
男性全体	917	道路が狭くて危険 29.2	住宅が密集しすぎている 20.1	カラス等の鳥獣による被害 19.1	電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.1	車など交通が激しい 12.4	たばこマナーが悪い 12.3	区民利用施設が使用しにくい 10.8	公園やスポーツのできるところがない 9.9	空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.7	交通が不便 8.4
10・20歳代	104	道路が狭くて危険 37.5	住宅が密集しすぎている 27.9	公園やスポーツのできるところがない 17.3	電車の踏み切りがなかなか渡れない／騒音や振動が気になる 14.4	買い物に不便 10.6	区民利用施設が使用しにくい 9.6	たばこマナーが悪い 8.7	交通が不便／車など交通が激しい／カラス等の鳥獣による被害 7.7		
30歳代	109	道路が狭くて危険 41.3	住宅が密集しすぎている 27.5	車など交通が激しい 23.9	カラス等の鳥獣による被害 17.4	たばこマナーが悪い 15.6	公園やスポーツのできるところがない 14.7	電車の踏み切りがなかなか渡れない 11.0	騒音や振動が気になる 10.1	交通が不便／空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.2	
40歳代	177	道路が狭くて危険 27.7	住宅が密集しすぎている 21.5	カラス等の鳥獣による被害 18.6	車など交通が激しい 16.9	たばこマナーが悪い 16.4	電車の踏み切りがなかなか渡れない 15.8	区民利用施設が使用しにくい 12.4	公園やスポーツのできるところがない 11.3	子育て環境が整備されていない／空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.0	
50歳代	169	道路が狭くて危険 34.9	住宅が密集しすぎている 23.7	カラス等の鳥獣による被害 19.5	電車の踏み切りがなかなか渡れない 17.2	区民利用施設が使用しにくい 13.0	たばこマナーが悪い 11.2	車など交通が激しい／空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.5	災害時の避難場所が近くにない 8.3	騒音や振動が気になる／ごみ出しのマナーが悪い 7.7	
60歳代	143	道路が狭くて危険 24.5	カラス等の鳥獣による被害 23.1	住宅が密集しすぎている 18.2	電車の踏み切りがなかなか渡れない 14.0	たばこマナーが悪い 11.9	公園やスポーツのできるところがない／車など交通が激しい／空き缶・たばこ等のポイ捨て／ごみ出しのマナーが悪い 10.5	放置自転車／買い物に不便／交通が不便／騒音や振動／ペット公害 8.4			
70歳代	141	カラス等の鳥獣による被害 24.1	道路が狭くて危険 22.0	空き缶・たばこ等のポイ捨て 13.5	区民利用施設が使用しにくい 12.8	高齢者施設が使用しにくい 11.3	住宅が密集しすぎている／たばこマナーが悪い／ごみ出しのマナーが悪い 9.2	買い物に不便／車など交通が激しい／電車の踏み切りがなかなか渡れない 8.5			
80歳以上	73	高齢者施設が使用しにくい 23.3	カラス等の鳥獣による被害 19.2	災害時の避難場所が近くにない 17.8	交通が不便 15.1	道路が狭くて危険 13.7	区民利用施設が使用しにくい／たばこマナーが悪い／犬、猫などのペット公害 12.3	住宅が密集しすぎている／買い物に不便／ごみ出しのマナーが悪い 11.0			
女性全体	1,411	道路が狭くて危険 27.8	住宅が密集しすぎている 18.9	カラス等の鳥獣による被害 17.8	区民利用施設が使用しにくい 14.9	電車の踏み切りがなかなか渡れない 14.0	車など交通が激しい 12.9	たばこマナーが悪い 10.1	公園やスポーツのできるところがない 10.0	騒音や振動が気になる 9.7	空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.6
10・20歳代	148	道路が狭くて危険 25.7	電車の踏み切りがなかなか渡れない 19.6	住宅が密集しすぎている 16.2	カラス等の鳥獣による被害 14.9	公園やスポーツのできるところがない 14.2	騒音や振動が気になる 12.8	車など交通が激しい 12.2	区民利用施設が使用しにくい 10.8	買い物に不便／たばこマナーが悪い 9.5	
30歳代	191	道路が狭くて危険 42.9	住宅が密集しすぎている 23.0	車など交通が激しい 18.3	公園やスポーツのできるところがない／電車の踏み切りがなかなか渡れない 15.2	カラス等の鳥獣による被害 14.7	たばこマナーが悪い 14.1	子育て環境が整備されていない／騒音や振動が気になる 11.0	区民利用施設が使用しにくい 10.5		
40歳代	294	道路が狭くて危険 33.7	住宅が密集しすぎている 26.9	カラス等の鳥獣による被害 20.7	車など交通が激しい 17.3	電車の踏み切りがなかなか渡れない 14.3	たばこマナーが悪い 13.6	区民利用施設が使用しにくい 12.6	騒音や振動が気になる 10.2	公園やスポーツのできるところがない／空き缶・たばこ等のポイ捨て 8.8	
50歳代	272	道路が狭くて危険／カラス等の鳥獣による被害 22.4	区民利用施設が使用しにくい 21.3	住宅が密集しすぎている 19.9	電車の踏み切りがなかなか渡れない 15.1	空き缶・たばこ等のポイ捨て 12.9	交通が不便／たばこマナーが悪い 12.5	車など交通が激しい 12.1	買い物に不便 11.0		
60歳代	194	道路が狭くて危険 25.3	区民利用施設が使用しにくい 19.6	カラス等の鳥獣による被害 19.1	住宅が密集しすぎている／電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.9	公園やスポーツのできるところがない／買い物に不便 9.8	車など交通が激しい 9.3	災害時の避難場所が近くにない／交通が不便／騒音や振動が気になる／ごみ出しのマナーが悪い 8.8			
70歳代	179	道路が狭くて危険 26.3	住宅が密集しすぎている 16.2	カラス等の鳥獣による被害 15.1	災害時の避難場所が近くにない 14.5	区民利用施設が使用しにくい 14.0	高齢者施設が使用しにくい／犬、猫などのペット公害 11.2	電車の踏み切りがなかなか渡れない 10.6	買い物に不便／車など交通が激しい 9.5		
80歳以上	133	高齢者施設が使用しにくい 18.0	空き缶・たばこ等のポイ捨て 15.8	災害時の避難場所が近くにない／区民利用施設が使用しにくい／買い物に不便／道路が狭くて危険 12.0	交通が不便／ごみ出しのマナーが悪い／カラス等の鳥獣による被害 11.3	犬、猫などのペット公害 10.5					

＜調査結果＞

性・年齢別にみると、1位は男性の70歳代が「カラス等の鳥獣による被害」、80歳以上の男女が「高齢者施設が使用しにくい」、その他の年代はいずれも「道路が狭くて危険」となっている。(表1-7-3)